

公民館だより

なかがわ

第449号

令和2年4月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://www.nakagawa-1.net/>

令和2年度

新体制でスタート！！

一年間よろしくお願いいたします。(※敬称略)

地区	地区会長	副会長	公民館主事	体育部	子ども育成会
糸目	平田 和彦	稲毛 信雄	稲毛 栄一	五十嵐 清巳	
仙石	稲毛 秀一	稲毛 善嗣 小川 武司	遠藤 正元	小川 昌裕	稲毛 晴美
泉川	鏡 吉美	山口 佳美 木村 雅美	齋藤 孝治	木村 雅彦	齋藤 裕之
金谷	鏡 明男	中村 守男 齋藤 壽	長岡 幸弘	高橋 重智	鏡 昌博
足ノ口	山田 啓二	山田 一彦	齋藤 貞司郎	山田 雄介	山田 祥子
甲石	木村 義博	松田 勝巳	鈴木 千代吉	加藤 英治	加藤 英治
高野	渡邊 章	鈴木 英明 齋藤 美秋	齋藤 忠二	神保 諒一	坂野 恵梨子
薄沢	富塚 和彦	齋藤 裕則	齋藤 賢蔵	齋藤 克輔	長澤 篤史
永野	佐藤 権一郎	齋藤 善美 齋藤 光一	齋藤 裕之	中川 久志	齋藤 徹
蔵王	富塚 正身	佐藤 光雄	佐藤 謙一郎	高梨 嘉大	堀江 敦
権現堂	齋藤 繁	齋藤 智昭	青木 孝一	齋藤 朴	佐々木 菜香
小倉	工藤 庄一郎	山口 文明	工藤 政憲	上妻 政美	工藤 彩
棚木	岡崎 康	伊藤 賢一	渡辺 利一	伊藤 尚隆	
坊平	野口 久義	石井 昇			

◎会長、○副会長 ◎部長、副部長は3/25 現在未定です

《 中川地区公民館運営方針 》

上山市民憲章に基づき、中川地区の風土、歴史、伝統をふまえながら健康で活力ある人づくりを進める。その為に、地域住民の生涯各時期における研修や事業を数多く取り組むとともに、多くの人が生き生きと活動できるように運営し基本目標の達成を図る。

☆館長 山田 君夫(足ノ口) ○事務長 佐藤 友治(高野)

○地域活動推進員 荒井 裕美(小倉) ・ 柏倉 美穂(金生)

～館長あいさつ～ いよいよ令和2年度がスタートしました。中川地区の皆様には日頃より公民館事業にご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。今年度は指定管理制度三期目の最終年度となりますが、様々な事業を実施して地域の活性化のために職員と共に頑張っていきたいと思っておりますので宜しくお願い致します。

《 公民館利用について 》

- 貸出期間 → 9:00 ~ 22:00 (土日祝日の利用可)
 - ※ 但し、平日の夜間、土日祝日は利用団体で鍵の開け閉めをお願いします。
 - 貸出施設 → 集会室・図書室・和室・調理室・広場
 - 申し込み → 事前に申請が必要になります。(電話での仮予約はしていません)
 - ※ 予め電話等で空き状況を確認の上、公民館使用申請書を提出して、予約完了となります。
 - 平日夜間の利用について → 当日の5時までに鍵を取りに来てください。
 - 土日祝日の利用について → 平日の5時までに鍵を取りに来てください。
- その他ご不明な点は公民館までお問い合わせください。 中川地区公民館 ☎ 679-2501

令和元年度粋いき倶楽部閉講式!

DVD鑑賞会&ふじや旅館

2月28日(金)令和元年度「粋いき倶楽部」の閉講式が開催されました。篠原会長の挨拶のあと、事業報告、決算見通しを報告し承認されました。

その後DVD鑑賞会—「超高速!参勤交代」を見ました疾走感溢れる時代劇コメディでした。時間の都合上、超高速結末で閉める次第となってしまう申し訳ありませんでした。

お迎いのバスに乗って「ふじや旅館」に到着して、食べきれないほどの美味しい料理をいただき、温泉に入り日頃の疲れを流したり、お茶を飲みながら楽しく話の花を咲かせたり、男性陣は最後までお酒をいただいていたのでしょうか?

令和元年度の「粋いき倶楽部」もこれで終了しました。色々のご協力、ご支援ありがとうございました。



女性学級きらり閉講式

令和元年度閉講式が3月6日(金)に開催され、事業報告と決算見通しが承認されました。ありがとうございました。

その後つかさ花店講師によるフラワーアレンジメントをつくりました。2つの花器にお花を生け、つながるようになるという新しい課題でした。綺麗にできるポイントを教えて頂きながら、あっという間に完成しました。「今回は手直しをしないようにします。」と先生が言われましたが、皆さんはとも素敵にセンス良く可愛らしい作品が出来上がりました。

来年度も皆様方と相談しながら、お花、研修、体操、手芸等楽しく学べる事業ができるように考えていきますので、よろしく願いいたします。



認知症疾患医療センターのご案内!

認知症は他の病気と同じく、早期受診が重要です。色々な種類があり、早期発見ができれば薬で進行を遅らせることが出来る場合があります。

「年だから」「治らないから」と考えずに「おかしい」と思ったら、すぐに専門の医療機関を受診しましょう。先ずは電話で御相談してみてください。

- ◎篠田総合病院認知症疾患医療センター
【医療法人篠田好生会 篠田総合病院】
☎ 023-623-1711(代表)
- ◎国立病院機構山形病院認知症疾患医療センター
【独立行政法人 国立病院機構山形病院】
☎ 023-684-5566(代表)



福祉村施設訪問

3月2日(月)今年新型コロナウイルス感染拡大防止のため、訪問ではなく各園長さんから公民館に来ていただいて施設の概要説明・質疑応答が会長会、民生児童委員約30名の参加を得ておこなわれました。

山形育成園・・・村山地域の知的障害者更生施設として30年、定員50名(男子30名、女子20名)平均年齢は50歳。ひかり学園・・・色々な原因で言葉や生活する能力の発達に遅れを持つ就学前の子ども30名が支援や療育をうけています。

蔵王長寿園・・・平成7年に全面改築完成により定員100名、1人部屋26室、2人部屋37室ですが、最近では定員割れになっている。平成12年の介護保険制度施行により入所している方々の意識に変化があり、介護してもらおうという意識が強くなった。概要説明と現状をお聞きして、普段個人ではうかがい知れないことがわかりました。施設見学はできませんでしたが、福祉村の施設として理解が深まり、連携が強まりそうです。

お知らせ!!



- ◎【市議会報告会(意見交換会)】
4月20日(月)予定されていましたが新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。
- ★【第2回山寺・蔵王ウルトラマラソン】
☆通過時間 中川地区公民館前 先頭8:50
(株)蔵王製作所 先頭10:10
ランナーを見かけたら是非応援してください!!

お世話になりました 地域活動推進員 稲毛 真紀子

平成25年度より7年間、皆様と一緒に楽しくつつがなくすごすことが出来ましたのも、支えてくださった皆様のおかげと感謝申し上げます。どうもありがとうございました。



行事予定

- 4/1(水) 市報・館報
- 4/2(木) 中川地区会長会総会・協議会総会
地区合同懇談会
中川児童センター入所式
- 4/3(金) 戦没者追悼式代表者会
- 4/6(月) 第1回主事部・体育部合同会
第1回体育部会
- 4/8(水) 中川小学校入学式
北中学校入学式
- 4/10(金) 粋いき倶楽部代表者会議
- 4/13(月) 第1回そば打ち教室
中川福祉村第1回実行委員会
- 4/14(火) 第1回子ども会育成協議会
- 4/17(金) 第1回パソコンクラブ
- 4/20(月) グラウンドゴルフ愛好会
第60回中川福祉村村議会
- 4/22(水) 上山市地区公民館職員合同会議
(午前中不在になります)
- 4/23(木) 中川地区戦没者追悼式
- 4/24(金) 上山市地区会長会議
- 4/26(日) PTA・地区合同歓送迎会
- 4/27(月) 第1回ウォーキング里山体験
きのこ作り教室
- 4/28(火) 第1回女性学級きらり開講式
- 毎週月曜日 グラウンドゴルフ愛好会
- 4/7(火)、4/14(火)、4/21(火) 詩吟教室



行事予定



- 5/7(木) 三者会・中川地区会長会・中川地区公民館運営協議会
- 5/8(金) 市報・館報
福祉村第2回実行委員会
第1回主事部会
- 5/11(月) 第2回そば打ち教室
- 5/15(金) 第2回パソコンクラブ
- 5/18(月) 防犯協会中川支部総会
- 5/19(火) 第2回女性学級きらり
- 5/22(金) 食改研修
- 5/25(月) 第2回ウォーキング
- 5/29(金) 第1回粋いき倶楽部開講式
- 5/31(日) 中川地区グラウンドゴルフ大会
主事部・体育部開研修会
- 毎週月曜日 グラウンドゴルフ愛好会
- 5/12(火)、5/19(火)、5/26(火) 詩吟教室

「おらほの中川」の原稿を大募集しております。中川地区の事、地域の事、何でも構いません。お待ちしております。



おらほの中川 へ地域の話題シリーズ 第百三十八弾

「蔵王鉱山の思い出 (その28)」

甲石地区 高橋 正之

〈鉱山の閉山までの経過〉

これまで恩師・金森昌江先生の「蔵王鉱山の生活」を7話にわたり紹介してきたが、今回から本章に戻って、「蔵王鉱山の思い出」の最終章に入りたい。

中川中学校の2年に進級した昭和三五年頃頃から、鉱山で「合理化」という言葉が飛び交った。生活も次第に苦しくなり、親たちは組合活動に熱くなり、家に帰ると沈んだ表情をするようになった。そんな不安な生活を送っていた或る日、予期しない「坑内火災」という大惨事が発生し、一気に閉山へと追い込まれた。当時、私はその詳しい事情が分からなかったが、最近になり、父が残した蔵王鉱山労働組合闘争史「密閉」や遺族からNPO法人に提供を受けた「坑内火災」の資料を読むにつれ、閉山へと追い込まれた詳しい事情を知ることができた。

「思い出」話を終えるにあたり、閉山に至った経過を少し詳しく紹介したいと思う。

昭和三十年十二月、鳩山内閣が「経済自立五年計画」を樹立し、補助金政策から積極的に集積と集中(合理化や切り捨て)を進める構造政策に転換した。また、昭和三二年に成立した岸内閣は、「新長期経済計画」を策定し、いわゆる社会資本の充実・構造政策の推進とともに後進地域開発と生産基盤の造成等を進めた。この結果、太平洋コンピナートの形成、大規模団地の建設、高速道路や新幹線工事の着手と発展が続けた。また国民健康保険、国民年金制度が確立したのもこの時期であった。

この時期から高度経済成長が始まっていたとされるが、昭和三五年七月、池田内閣が成立し、社会や政治の主な関心が経済成長に向けた意味から、

この池田内閣の時期から「高度経済成長期」と言われている。

〈鉱山は、高度経済成長政策に乗って事業を拡大〉

蔵王鉱山は、終戦後、硫黄需要の急増、肥料工業の復元によって発展した。昭和二年には新たに硫化鉱の販売を開始し、昭和四年には、経営陣も大日本精糖系から日東化学系に代わり、硫黄単一の経営から硫化鉱も出荷する二本建の生産体制を確立した。また同社は、二五年以降、毎年増資を続け、昭和二七年には一億二〇〇〇万円と増資し企業の拡張を図った。更に昭和三二年九月には、旧大揚鉱業(株)と合併し資本金三億円に成長、日東金属鉱山株式会社と改められた。そして昭和三三年一月には、半額増資を行い四億五〇〇〇万円に、三六年には更に増資を行い資本金一〇億となった。

この間、南米ポリビアのチャカリヤ鉱山、東北石油、北海道静狩金山、長野県静香鉱山、大阪昭和興業、仙台松島湾汽船を傘下におさめ、更に八戸に銅、亜鉛の製錬所を建設し、飛躍的な企業拡大と資本投資を行った。

昭和二九年の一般労働者の全国平均給与は、月額二一〇〇〇円と言われているが(古川隆久著・昭和史へちくま新書)、蔵王鉱山の労働者の月額賃金は、当時、製錬夫が二七〇〇〇円〜三三〇〇〇円、坑内夫は、三〇〇〇〇〜四三〇〇〇円だったという。いかに高額だったか、驚くばかりである。



中川地区公民館運営協議会

— よい身近な施設運営に —

令和2年度中川地区公民館運営協議会総会が4月17日(月)に紙面決議において承認されスタートしました。今年度の協議会会長には木村義博氏(甲石)、副会長には佐藤権一郎(永野)が選任され、各地区の会長さんからなる協議会役員にて令和2年度事業計画、予算について承認されました。指定管理者制度に入って9年目となりますが、これまでと同様気を引き締めて取り組んでまいります。また、今年度の各地区会に対する補助金は1地区3万円、各地区老人クラブにつきましても1地区2万円の補助金を支出することとなりました。公民館事業については昨年に引き続き、粋いき倶楽部・ウォーキング・詩吟教室・パソコンクラブ・そば打ち教室・女性学級「きらり」・グラウンドゴルフ愛好会・募集型単発事業を企画していきます。今年度は新型コロナウイルスと戦いながらという前例のないスタートとなり、戸惑いながらもより充実した公民館事業内容になるように、さらに中川地区が活性化するため皆様方のお力をお借りしながら役職員一同がんばって行きたいと思えます。是非、皆様方公民館事業に積極的に参加して頂けますよう宜しくお願い致します。

一年間よろしくお願ひいたします。(※敬称略)

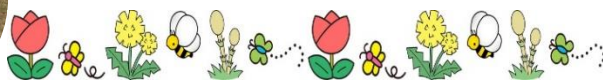
地区	地区会長	副会長	公民館主事	体育部	子ども育成会
糸目	平田 和彦	稲毛 信雄	稲毛 栄一	五十嵐 清巳	
仙石	稲毛 秀一	稲毛 善嗣 小川 武司	◎遠藤 正元	小川 昌裕	稲毛 晴美
泉川	鏡 吉美	山口 佳美 木村 雅守	齋藤 孝治	木村 雅彦	齋藤 裕之
金谷	鏡 明男	中村 守壽 齋藤 壽	長岡 幸弘	高橋 重智	鏡 昌博
足ノ口	山田 啓二	山田 一彦	齋藤 貞司郎	山田 雄介	山田 祥子
甲石	◎木村 義博	松田 勝巳	鈴木 千代吉	◎加藤 英治	加藤 英治
高野	渡邊 章	鈴木 英明 齋藤 美秋	○齋藤 忠二	神保 諒一	坂野 恵梨子
薄沢	冨塚 和彦	齋藤 裕則	齋藤 賢蔵	齋藤 克輔	○長澤 篤史
永野	○佐藤権一郎	齋藤 善美 齋藤 光一	齋藤 裕之	中川 久志	◎齋藤 徹
蔵王	冨塚 正身	佐藤 光雄	佐藤 謙一郎	高梨 嘉大	堀江 敦
権現堂	齋藤 繁	齋藤 智昭	青木 孝一	齋藤 朴	佐々木 菜香
小倉	工藤 庄一郎	山口 文明	工藤 政憲	○上妻 政美	○工藤 彩
棚木	岡崎 康	伊藤 賢一	渡辺 利一	伊藤 尚隆	
坊平	野口 久義	石井 昇			

◎会長、○副会長 ◎部長、○副部長が決まりました。

今年も咲きました



満開の桜が咲きほこるなか、入学式を終えたばかりのピッカピカの1年生12名が記念写真を撮っていました。また、ある日は中川蔵王っ子が学童保育でお花見ランチを食べていました。とっても可愛いく、微笑ましい様子でした。今年は新型コロナウイルスの影響を受け異例のスタートとなり、登校もままならず、規制が多い日々ですが、皆さん負けずに頑張ってください！(^^)!



地区別人口集計表(令和2年4月20日)

地区名	地区計上 総所帯数	人口		
		計	男	女
糸目	22	78	40	38
仙谷	46	163	82	81
泉川	40	124	61	63
金谷	110	368	173	195
足の口	21	81	41	40
甲石	93	314	157	157
高野	215	657	314	343
薄沢	49	167	85	82
永野	65	202	96	106
蔵王	25	89	53	36
権現堂	57	201	96	105
小倉	72	233	113	120
棚木	22	91	43	48
坊平	12	21	10	11

歯あわせ通信 (コロナに負けるな編)

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、最近のご家庭で過ごす時間が長くなってきていますね。家でじっとして誰とも話をしないで過ごす時間が長くなると、気がつかないうちに口の機能も衰えてきます。

今回はコロナに負けないお口の健康づくりについて、お知らせいたします。

- ☺ 口周りの筋肉を動かす。唾液腺マッサージや口の体操をする。
- ☺ 食事はしっかり噛んで食べる。
- ☺ 本や新聞を音読する。一人で歌の練習をする。
- ☺ 食後の歯(入れ歯)・舌みがきをしっかりと口を清潔に保つ。
- ☺ 電話で人とはなす。



お口の健康も維持しながら、しっかり食べて免疫力を高めましょう。

口の状態がよくないときは、かかりつけの歯科医に相談しましょう。

上山市役所 健康推進課 でも相談受付しています。

☎ 672-1111 (内線 158)



4月より地域活動推進員として中川地区公民館で勤務しております。よろしくお願いたします。

柏倉美穂です



令和2年度の事業計画スタート

中川地区公民館運営協議会の紙面決議により承認され、令和2年度の年間計画が決定しスタートしました。地区の皆さんの事業への参加とご協力をよろしくお願い致します。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、4月、5月の行事は残念ながら中止となりました。



《 中川地区会 》

- 4/23(木) 中川地区戦没者追悼式
- 9/13(日) 中川地区敬老会
- 1/8(金) 中川地区合同新年祝賀会
- 2/6(土) 笑いと健康のつどい



《 主事部・体育部 》



- 5/31(日) 中川地区グラウンドゴルフ大会
- 6/10(水) 中川地区さわやかコンサート
- 8/23(日) 第43回中川地区ソフトボール大会

《 福祉村関係 》

- 6/6(土) 蔵王山頂清掃とつつじ祭り
- 6/19(金) やすらぎ宅配事業(笹巻)
- 10/11(日) 第45回福祉村運動会
- 11/6(土)~7(日) 第36回福祉村文化産業祭
- 3/2(火) 中川福祉村施設訪問

《 子ども会育成会 》



- 8/20(木) わんぱく広場
- 9/27(日) 中川地区少年少女球技大会
- 12/16(水) しめ飾り作り
- 1/9(土)~10(日) 少年少女バスケボール大会
- 1/15(金) 雪と遊ぶ会



《 防犯協会中川支部 》

- 5/18(月) 防犯協会中川支部総会
- 7/26(日) 中川地区夏の安全パレード
- 9/4(金) 中川支部防犯診断
- 11/27(金) 防犯協会中川支部研修会



《 公民館単独 》

- 4~3月 詩吟教室(計36回)
- そば打ち教室(計12回)
- パソコンクラブ(初心者~経験者)(計12回)
- 女性学級「きらり」(年12回)
- 4~9月 中川地区クアオルト(計7回)



《 高齢者対象 》

- 4月~10月 高齢者教室
- 6月~3月 中川粋いき倶楽部(9回予定)



5



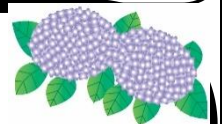
行事予定



- 5/7(木) 三者会、中川地区会長会、協議会
- 5/8(金) 市報、館報
- 福祉村第2回実行委員会
- 第1回主事部会
- 5/11(月) 第2回そば打ち教室
- 5/15(金) 第2回パソコンクラブ
- 5/18(月) 防犯協会中川支部総会
- 5/19(火) 第2回女性学級きらり
- 5/22(金) 食改事業検討会
- 5/25(月) 第2回ウォーキング
- 5/26(火) 地区合同懇談会
- 5/29(金) 第1回粋いき倶楽部開講式
- 5/31(日) 中川地区グラウンドゴルフ大会
- 主事部・体育部研修会

6

行事予定



- 6/2(火) 三者会、中川地区会長会、協議会
- 6/5(金) 公民館職員研修(午後職員不在になります)
- 6/6(木) 第1回粋いき倶楽部開講式
- 6/8(月) 市報、館報
- 第3回そば打ち教室
- 6/9(火) 第1回自衛消防訓練
- 第3回女性学級きらり
- 6/12(金) 第3回パソコンクラブ
- 防犯協会中川支部四役会
- 6/17(水) 笹巻宅配事業(笹巻準備)
- 6/18(木) 笹巻宅配事業(笹巻作り)
- 6/19(金) 笹巻宅配事業(笹巻配達)
- 防犯協会中川支部幹事会
- 6/22(月) 中川福祉村だより編集委員会
- 6/23(火) 第3回ウォーキング
- 6/24(水) 第2回粋いき倶楽部(笹巻交流)

グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
詩吟教室 6/2、6/9、6/16



☆さわやかコンサート☆

中川小学校で6月に予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

☆蔵王山頂清掃とつつじ祭り☆

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止となりました。

おらほの中川 へ地域の話題シリーズ 第百三十九弾

「蔵王鉱山の思い出 (その29)」

甲石地区 高橋 正之

〈鉱山の閉山までの経過〉

前号から、この「鉱山の思い出」の締めくくりとして蔵王鉱山の「閉山に至った経過」を寄稿し始めましたが、記事のデータをやりとりした際、「中抜き」状態となつてしまい、写真の説明が欠落するなど不可解な記事となつてしまいました。深くお詫び申しあげます。

蔵王鉱山は、戦後の復員者や引揚げ者、それにその家族などが入山し、やがて戦後復興とともに発展した硫黄鉱山でした。前回は、そうした時代背景を紹介したいと思ひ、終戦から記事を起こしたのですが、欠落してしまいました。以下、原文にあった終戦時の国内事情から始めたいと思ひます。一部前回の記事と重複することをお許しください。

① 戦後における国内経済の復興経過

日本は、昭和二〇年八月一四日「ポツダム宣言」を受託、翌一五日「終戦の詔書」が発表され終戦となった。またその半月後の九月一日には、降伏文書に調印し連合国に正式に無条件降伏した。更に九月一五日には、皇居の南側に所在した第一生命ビルに国連連合軍司令部(GHQ)が置かれ、以後占領軍が日本政府に指示を出し、日本政府が指示内容を実行するという間接統治が行われた。

本上には、ほごなくして連合国軍が進駐してきた。ほとんどは米軍であった。(前号に掲載した写真は、山形新聞「やまがた一〇〇年」に掲載された山形市を進行する進駐軍。山形に進駐軍がやってきたのは、一〇年九月二五日。部隊が代わるたび市中で行進が行われた。主婦が荷物を背負って買い出ししている写真は、昭和二〇年代後半の米沢駅前である。)

この占領軍統治は、昭和二七年の講和条約、安保条約発効まで続いたが、占領期の半ばから民主化を前提とした復興が進み始めた。昭和二五年には朝鮮戦争の勃発により、日本が米軍の兵站基地となったことから、いわゆる朝鮮特需による好況がもたらされた。

このため、鉱工業生産も飛躍的に伸びて、昭和二六年には多くの経済指標が戦前を超え、昭和三一年にはほぼ戦前の生活水準に達したとされる。

② 鉱山は、高度経済成長政策に乗って発展
蔵王鉱山は、終戦後、硫黄需要の急増、肥料工業の復元によって発展した。昭和二二年には新たに硫黄の販売を開始し、昭和二四年には新陣も大日本精糖系から日東化学系に代わり、硫黄単一の経営から硫黄も出荷する二本建の生産体制を確立し、以後発展へとひた走った。(昭和二一年四月に入山した人の話では、入社当時の社員は五、六〇人だったとのこと。これが昭和三〇年代の最盛期には、全山で社員六〇〇人ほどの大鉱山に成長した。詳細は、前号のとおり。)

③ 貿易の自由化にさらされ、一転して苦境に
昭和三〇年代から始まった経済成長は、米国からの技術導入もあって飛躍的に向上し、「神武景気」「岩戸景気」と呼ばれる好景気をもたらした。しかし、こうした経済成長は、石油等のエネルギー源や鉱石等の原材料の不足を生じ、貿易の自由化が進展することになった。

国内の鉱山は、戦後経済の回復に伴い業績を伸ばしていったが、こうした自由化によって安価な鉱石が輸入されることになり、一転して苦境に立たされた。硫黄はウエバー品目として五年間の自由化延期となつてはいたが、本格的な自由化の前に、硫黄業界は、大幅な合理化をしなければならぬ状況に追い込まれた。

昭和三四年には、三池炭鉱が人員整理を発表し争議に発展。昭和三五年池田内閣が成立して間もなく、金属鉱山のトップメーカーといわれた日本鉱業が三七〇〇人の人員整理を行った。県内でも、永松、西吾妻、睦合、赤山鉱山が次々と閉山となり、更に高旭鉱山(西川町)では、三人に二人の解雇という、厳しい合理化策が示され、鉱山業界に緊張が走った。

蔵王鉱山にもこうした合理化の動きが伝えられ

社員は、いつ会社から合理化策が出されるのか不安な思いで過ごすことになった。私が中学二年に進級した三五年ころから、合理化という言葉が鉱山中を飛び交い、重苦しい空気が漂っていたことを記憶する。そして、その不安が現実のものとなった。

昭和三七年十月一六日付け日刊工業新聞が「日東金属鉱山が昭和三八年三月を目標に硫黄の生産を中止し人員整理を行う方針。これに伴い硫黄部門の従業員二〇〇人が不要となり、全社的に希望退職を募集し配置転換を図る。希望退職者が予定人員に達しない場合は、人員整理、つまり条件解雇に踏み切る模様」との記事を掲載したのである。

この記事が出て、鉱山中に激震が走った。(写真は、当時の「社内報」の表紙。左は、我が親父がやっていた硫黄製錬作業。右は索道夫のワイヤー修理作業の状況)



令和2年6月8日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://www.nakagawa-1.net/>

☆ 行事予定 ☆

コロナに負けないで!

自粛生活から段階的に制限を緩和されていきますが、新型コロナウイルスが全く消えることは考えられません。「新しい生活様式」を受け入れて、誰もコロナにかからないように注意しながら明るく・楽しみながら生活していきましょう。

公民館二階天井の改修工事に伴い、7月・8月は集会室と和室の利用ができなくなる場合があります。各行事は状況によって予定変更、中止になることもありますので、よろしくお願いいたします。

専門家が示した「新しい生活様式」の具体例

外出	マスク着用。帰宅後せっけんで丁寧に手洗い、シャワーも	
人との間隔	できるだけ2メートル	
移動	会った人と場所を記録	
生活	毎朝検温。小まめに手洗い、換気。会話時は症状なくてもマスク	
買い物	少人数ですいた時間に素早く。展示品への接触控えめに	
スポーツ	ジョギングは少人数で、距離を取ってすれ違いを	
公共交通機関	会話は控え、混んだ時間避け	
食事	大皿、おしゃべり、多人数会食は避け、横並びで座る	
働き方	テレワーク、オンライン会議励行。対面の打ち合わせは換気とマスク	

《コピー機が新しくなりました》



カラーコピーができるようになりました。どうぞ、ご利用ください。

お知らせ

シニア泊研修旅行

日時 令和2年8月27日(木)~29日(金)
行先 男鹿温泉、寒風山、伝承館・なまはげ館
水族館 GAO、庄内空港(見学) 他
計画しておりますので、回覧見てください



- 6/3(火) 三者会 会長会 運営協議会
- 6/4(木) 第1回粋いき倶楽部開講式
- 6/8(月) 市報・館報
- 6/9(火) 第1回自衛消防訓練
- 6/12(金) 第3回女性学級きらり
- 6/17(水) 第3回パソコンクラブ
- 6/18(木) 防犯協会中川支部四役会
- 6/19(金) 笹巻宅配事業 笹巻準備
- 6/22(月) 笹巻宅配事業 笹巻づくり
- 6/23(火) 防犯協会中川支部幹事会
- 6/24(水) 笹巻宅配事業 笹巻配達
- 6/22(月) 中川福祉村だより編集委員会
- 6/23(火) 第3回ウォーキング
- 6/24(水) 第2回粋いき倶楽部

※笹巻宅配事業は中止の可能性が
あります
グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
6/1、8、15、22、29
詩吟教室 火曜日 6/2、9、16



- 7/1(水) 市報・館報
- 7/2(木) 三者会 会長会 運営協議会
- 7/5(日) 路線バス対策協議会
- 7/6(月) 中川地区グランドゴルフ大会
- 7/7(火) 第2回体育部会
- 7/9(木) 主事部・体育部研修会
- 7/10(金) 第4回そば打ち教室
- 7/14(火) 第4回ウォーキング
- 7/16(木)-17(金) 活動交付金審査委員会
- 7/21(火) 第4回パソコンクラブ
- 7/26(日) 第4回女性学級きらり
- 7/31(金) 第4回ウォーキング
- 7/16(木)-17(金) 中川地区会長会研修旅行
- 7/21(火) 第3回粋いき倶楽部
- 7/26(日) 中川地区夏の安全パレード
- 7/31(金) 市報・館報・福祉村だより

グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
7/6、13、20、27
詩吟教室 火曜日 7/7、14、21



おらほの中川へ地域の話題シリーズ 第四百四十弾

「蔵王鉱山の思い出(その30)」

甲石地区 高橋 正之

「鉱山の閉山に至る経過」の続編です。

④ 合理化案の提示、激しい労使争議へ発展

昭和三十七年一月一日付日刊工業新聞が「硫黄の生産を中止し人員整理を行う方針」と報道したのを受けて、鉱山では労使の対立が激化することとなった。(以下、蔵王鉱山労働組合発行の闘争史「密閉」より引用。)

新聞報道六日後の昭和三十七年一月二日、本社会議室で中央労使協議会が開催され、会社側から次の「合理化案」が提示された。

① 昭和三十八年四月以降、硫黄生産を全面的に廃止し、硫化鉱のみ四〇〇tを生産する。② 硫黄生産中止に伴い第一索道(上山駅から鉱山まで架設されていた索道)を全面的に廃止し、トラック輸送に切り替える。

③ 以上の合理化に伴う蔵王鉱業所の所要人員は、職員を含み一四四名とし、現行人員との差、つまり余剰人員については、希望退職、配置転換、条件解雇等によって処理する。④ 昭和三十七年十一月以降当分の間、賞与、期末手当等、一切の臨時給与の支給を停止する。

⑤ 昭和三十八年四月より昭和三十九年三月まで賃金増額措置を停止する。⑥ 福利厚生関係(上山高校生徒寮、製錬託児所等の廃止)費用については極力削減する。この合理化案に対し、組合側は、「白紙撤回」を表明。以後、激しい労使争議へと発展した。

⑤ 労使対立が激化、ストに発展

合理化案が示された五日後の昭和三十七年一月二七日、中川第二小学校体育館に、組合員とその家族約五〇〇人が参加し、「家族ぐるみ総決起大会」が開催された(写真は、その大会の様子)。新聞記者が焚くカメラフラッシュの光、NHKの撮影照明が照らす中、「ストライキ権の確立」を決議した。

「家族ぐるみ総決起大会」の一ヶ月後、昭和三十七年十一月二七日から四日間わたる東京本社で団体交渉が行われたが、合意には至らず、経営者側からは「会社としては蔵王鉱山を閉山したい、これが本心であ

る。しかし閉山となれば問題が大きく出血もある。したがって合理化後を度外視しても硫化鉱の生産だけは続けていく、という方針を取った」という回答があった。

その後、社長との最終団体交渉を行っても妥結点を見いだせず、二月六日、蔵王鉱山は、相内、大揚両鉱業所とともに二四時間のストライキを決定した。また二月八日にも第二波のストライキを行った(写真は、その一場面)。

このストライキが行われた一〇日後の二月十八日、会社側から申し入れがあり、東京本社において団体交渉が開かれ、昭和三十七年二月二十八日から三十八年一月二〇日までの間、一四四人を目標に希望退職を募集する。① 相内鉱業所へ約五〇人、八戸製錬所へ約二〇人計七〇人の配置転換を募集する。② 期末手当は支給する、などの会社提案があった。これに対し、組合側は、事態の収拾を図るため「協定書」を取り交わし、労使交渉は、「休戦」となった。

⑥ 組合大会開催中、「坑内火災」の連絡が入る

しかし、この「休戦」という労使交渉の了解点に対し、組合員の一部分から動揺が見られたため、組合執行部は、昭和三十七年二月二五日、「休戦」の意義を説明し、組合員の救済の道を選択するため、全組合員による「組合大会」を開催した。

大会では、冒頭に執行部から交渉の経過と「休戦」の問題点等の説明がなされたが、その説明を行っている午前九時四〇分ころ、会社側から「坑内火災があり、救護隊五人ほど出動してほしい。」との要請があり、五人の組合員が退場した。

その後も大会は続行され、白熱の論議を行っている午前一時頃、再度会社側から「坑内火災のため、もう一〇人程度出動してもらえないか」との連絡が入った。執行部が「どの程度の燃えているのか」と確かめたところ、「大したことはないと思う」という

返事があり、坑内火災には全く気を取られることなく、一〇人の出動を認め大会は続行された。

更に大会が続行されている午後一時頃、会社側から「予想以上に坑内火災は大きい。もう一〇人ほど出動してほしい」との要請があった。執行部は事態を重視し、火災現場である元山に電話して状況を確認したところ、「火災は一、二層坑であり、現在懸命な消火作業を行っており、夕方までには何とか目鼻がつく」という回答だった。



公民館だより

なかがわ

第452号

令和2年7月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://www.nakagawa-1.net/>

第1回中川粋いき倶楽部開講式



来賓挨拶 会長会会長 木村義博氏



山田公民館館長挨拶

6月4日(金) 令和2年度中川粋いき倶楽部の開校式が開催されました。今年度は27名の会員さんです。開校式では木村会長さんより「粋いき倶楽部」の活動を通して驚き・喜びを発見して、感染予防に注意しながら頑張ってください。とのお話がありました。続いて、昨年度の事業・決算報告、今年度の事業予定・予算案の承認をいただき、各地区の班長さんの選任を行いました。



その後、上山市健康推進課 保健師 伊藤静香氏より出前講座「新型コロナウイルスに負けない体づくり」を受講し、♪食事・運動・睡眠・心の健康♪について学びました。新しい生活様式に対応して前向きに粋いきと過ごしていきたいものですね。





女性学級きらりスタート!



6月9日(火)第3回女性学級きらりが会員数23名でスタートしました。第1回・第2回が中止のために、開講式を兼ねて行なわれました。今回は、つかさ花店さんを講師に、フラワーアレンジメントを行いました。お花はガーベラの黄色とオレンジ、可愛いグリーンの実がついたヒペリカム、ギリア、ナルコロン、ノコギリソウ等々。とても爽やかな色どりで雑誌に載っているような素敵な雰囲気になりました。同じ素材を使用しているのフラワーアレンジですが、みなさんそれぞれの個性がでていて楽しいです。



第3回ウォーキング 西山認定コース



第3回パソコンクラブ

6月24日(火)第3回ウォーキングが開催されました。スタート前に体温等測定、梅雨の時期なのでお天気が心配されましたが、歩き始めに小雨が降っただけで大丈夫でした。爽やかに吹く風と鳥のさえずりを感じながら会話を楽しみつつウォーキングできました!!きっと日頃の行いのいい方がそろっていたからでしょうか。天に通じたようです(^_^)

今回は全長3.1km、高低差が110mのコースを歩きました。参加くださった皆様ありがとうございました。来月また乞うご期待です。



6月12日(金)に第3回パソコンクラブが開催されました。今年度は6名の方から申し込みをいただき、初心者の方からベテランの方まで幅広い会員さんです。

実質第1回でしたので、ワードを使って文字入力の練習からはじめました。練習を積みかさねていけば、きっと自分が作成したいような文書やハガキなどが簡単にできることと思います。毎月一回ですが、一緒に楽しみながら頑張っていきましょう。



☆シニア泊研修旅行のご案内

日時 令和2年8月27日(木)~28日(金)
 場所 男鹿半島・男鹿温泉
 会費 23,000円
 行程 中川地区公民館~金山一道の駅秋田港~一郎湯調整池~寒風山一伝承館・なまはげ館~入道崎、男鹿水族館GAO~庄内空港他
 締切日 8/7(金)中川地区公民館まで



第2回 粋いき倶楽部 輪投げ大会



行事予定



- 7/1(水) 市報・館報
- 7/2(木) 三者会 会長会 運営協議会
路線バス対策協議会
- 7/5(日) 中川地区グラウンドゴルフ大会
第2回体育部会
主事部・体育部研修会
- 7/7(火) 第4回ウォーキング(職員不在)
- 7/9(木) 活動交付金審査委員会
- 7/10(金) 第4回パソコンクラブ
- 7/14(火) 第4回女性学級きらり
- 7/21(火) 第3回粋いき倶楽部
- 7/26(日) 中川地区夏の安全パレード
- 7/30(金) 市報・館報・福祉だより



- グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
7/6、13、20、27
- 詩吟教室 火曜日 7/7、14、21



- 8/3(月) 福祉村運動会代表者会議
- 8/4(火) 三者会 会長会 運営協議会
活動交付金交付式
白石上山線薄沢永野促進協議会
福祉村運動会代表者会議
- 8/7(金) 防犯協会中川支部幹事会
第5回パソコンクラブ
- 8/13(木)~14(金) 公民館休館
- 8/17(月) 第2回子ども会育成会
- 8/18(火) 第4回粋いき倶楽部(職員不在)
高齢者軽スポーツ大会
- 8/19(水) 生居永野開拓線同盟会総会
- 8/21(金) 福祉村運動会
主事部、体育部合同会議
- 8/23(日) 中川地区ソフトボール大会
- 8/25(火) 第5回女性学級きらり
- 8/27(木)~28(金) シニア泊研修会(職員不在)
- 8/30(日) 第5回ウォーキング(協会)

- グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
8/3、11、17、24、31
- 詩吟教室 火曜日 8/4、11、18



6月24日(水)第2回粋いき倶楽部輪投げ大会がトレーニングセンターで10:00より行なわれました。参加者は15名による白熱した戦いとなり、大変盛り上がりしました。6ゲームを行い、高得点の3ゲームの合計得点で競いました。投げるフォームもなかなかカッコ良く決まっていたよ!!!

結果報告 (敬称略)

- 第1位 齋藤 茂和
- 第2位 篠原 政志
- 第3位 遠藤 宗一

に豪華賞品が、また、参加された皆さんには参加賞が贈られました。

第1回 自衛消防訓練

6月9日(火)「中川地区公民館1階調理室より出火」という想定で、第1回自衛消防訓練が行われました。

119番通報をする人、館内を回って大声で火事振れをする人、来館者を誘導する人と役割を決め、本番さながらの訓練です。年2回実施しているので流れは頭に入っています。今回は女性学級きらりの皆さんにも協力していただきました。消火器の使い方は覚えているはずですが、実際は教えてもらったとおりにはいかずとまどいながらの消火活動でした。あってはならない事ですが「いざ」という時使えるように日頃から訓練しておく事の大事さを実感しました。



募集のお知らせ

☆高齢者グラウンドゴルフ大会☆

今年も楽しくいい汗流しましょう~

- 日時 令和2年8月18日(火)
午前9時30分中川地区公民館集合
午後3時30分頃解散予定
- 場所 永野グラウンド・蔵王温泉昼食・休憩
- 申し込み 中川地区公民館 679-2501
- 参加資格 中川地区民 参加料2,000円

中止のお知らせ

第38回蓬仙園夏まつり

第50回長寿園まつり



おらほの中川 へ地域の話題シリーズ 第四百四十一弾

「蔵王鉱山の思い出(その31)」

甲石地区 高橋 正之

〈鉱山の閉山までの経過〉

蔵王鉱山の閉山に至る経過の続編です。

⑦ 組合大会開催中、火災は深刻な状態へ

昭和三十七年二月二十五日、小学校体育館において全組合員による「組合大会」を開催中、午前九時四〇分坑内火災の一報が入り、さらに午後一時頃にも続報があった。

しかし大会は続行された。二月二十八日の中央交渉において締結された協定書以後の方針を巡って論議が行われ、⑦希望退職は、退職後の就職先が明らかになっているものに限って認める。⑧希望退職募集期間中は休戦とし、期限の締切後、直ちに合理化による犠牲者を一人も出さない戦いを展開する。⑨観光事業促進委員会等の機関をフルに活動し、蔵王再建のための戦いを起こす。との「再建闘争方針」を圧倒的多数で確認した。

この方針が決定された瞬間の午後二時三〇分頃、再度、会社側から「坑内火災は思ったより大きい。元山の従業員は全員帰山しすぐ消火作業についてほしい」との連絡が入った。

大会に参加していた組合員は、この連絡によって、初めて事態の深刻さを認識したという。鉱山では、硫黄鉱山のため、立坑に火がついたり、硫黄の花(結晶)に火がつくことが度々あったため、よもや閉山にまで追い込まれる大火災になると思っておらず、大会は、午後三時四〇分に終了した。

⑧ 坑内火災の認知及び出火場所

昭和三十七年二月二十五日午前五時三〇分、夜警勤務員が坑外を巡回中、二四層坑口で異常な臭気(SO₂、亜硫酸)を感じ、直ちに宿泊中の職員に連絡するとともに、マスクを着用して二四層坑に入坑しようとしたが、臭気がひどいため出来なかったという。これが閉山へと発展した「坑内火災」を初めて認知した瞬間である。(添付の集合写真は、二四層坑の入り口である。)

〈採掘坑道の状況〉

資料によれば、元山の採鉱は、標高一、二五〇層を基準坑とし、上部へ一二層間隔に七段階の水平坑道によってとされる。各坑道は、〇層坑、一二層坑、二四層坑、三六メートル坑、四八層坑、五五層坑、六七層坑と呼称された。(出火場所とされる一二層坑は、メイン坑道であった二四層坑の下方一二層に採掘された坑道であった。)

二四層坑を主要運搬坑道、複線坑道とし、各坑道はシヨート及び斜坑をもつて連結され、鉱石の地並間移動はシヨート、人員昇降と材料運搬は斜坑に頼った。

各坑道は、各地並とも東西方面の主要運搬坑道を基準とし、六〇層間隔で南北坑道を設け、さらにその六〇層西方の一ブロック内に長さ五〇層、幅二三層、高さ七層の採鉱切羽三つを設けて採掘した。

採鉱方法は、無充填残柱式採鉱法を採用し、切羽と坑道及び切羽相互間に四・五×六層の垂直鉱柱、上下坑道間に五層の水平鉱柱を残した。一切羽の採鉱量は、一万トン、可採率三十四・五%であった。

昭和三十二年からは、二四層坑の蔵王川をへだてた対岸に山神坑を開発し、硫黄鉱の主力として稼働したとのこと。

〈出火場所は、規格外の採掘方法が行われていた〉

以上の採鉱方法について、当時鉱量等の調査を担当していた探査課の職員の方が「出火場所の採掘は、規格外だった」と次のように証言している。

蔵王鉱山の採掘規格は、鉱体の縦六〇m、横六〇m、高さ一二m立方体を一鉱区とし、その中を長さ五三m、幅一三m、高さ七mの細長い空洞を三個並べて採掘するというもので、「残柱式空洞掘」と称し、二m角の坑口がつきます。従ってそれぞれの空洞は独立し、火災のようなトラブルがあっても坑口を密閉すれば他の切羽には影響がなく、その場所も時が経てば酸欠のため消火するというものでした。

これが蔵王鉱山の正規の採鉱法として鉱山保安監督局

より認可された採鉱規格でした。しかし、この採掘法では五m厚の天盤と七m厚の側壁が残り、これらも皆立派な鉱石ですから、鉱石全体の約三分の一しか採掘できないことになりました。

出火場所とされる一二層坑西一採は、実はこの一帯は一二m天盤が採掘され、二四m坑まで突き抜けになっていたのです。だから一二m坑の火災が二四m坑まで広がりが、気が付いた時は更に坑内全体に拡がって消火不能となったわけです。

当時蔵王鉱山では、採掘が進み品位の良い鉱石が少なくなってきました。そこで掘り終ったはずの品位の良かった天盤や側壁を削って混入し帳尻を合わせていました。それでいつの間にか天盤や側壁が突き抜け、隣や上の空洞とつながったところが出来てしまっていたのです。他の空洞とは縁が切れていた筈の空洞がつながって、まるで煙突の様になっていたわけです。発破で鉱石に火がついたら早く消さないで燃え広がるのは当然だったと思います。



公民館だより

なかがわ

第453号

令和2年7月31日

発行 中川地区公民館

TEL.Fax : 679-2501

第28回中川地区グラウンドゴルフ大会



7月5日(日)令和2年度中川地区公民館体育部主催の「第28回中川地区グラウンドゴルフ大会」が開催されました。前日から降った雨でグラウンドコンディションが悪いため、体育委員さんの協議によりグラウンドゴルフを行うことに決定しました。一般の部23名、児童の部16名の皆さんが参加してくださいました。老いも若きも一心にプレーする姿はいいですね。毎週のように公民館の広場で練習している一般のかたは、流石に上手です。小学生も見習って頑張っていました。ホールインワンもたくさん出ました。暑い中でも爽やかな汗を流して気分爽快だったのではないのでしょうか？

お忙しい中、お手伝い頂きました体育委員の皆様、保護者の皆様、ありがとうございました。来年度も開催できるよう公民館、体育部ともに協力し進めていきたいと思っております。よろしくお願ひいたします。



大会結果



児童の部

一般の部

優勝 小林 大河さん
準優勝 今野 優里さん
第三位 坂野 楓翔さん

優勝 佐藤 宏さん
準優勝 中川 賢治さん
第三位 佐藤 吉光さん



中川地区 夏の安全パレード



7月26日(日)「夏の安全パレード」がおこなわれました。心配された雨も降らずにすみました。パレードには中川地区防犯委員、消防団第8分団、上山市の安全協会の方、市議会議員、村長、地区会長会会長、他多くの方に参加していただきました。ただ、今年は中川小学校の生徒さんの参加がなく、寂しく残念でした。柴崎巡査部長運転のパトカーを先導に安全協会の車や消防車等全部で10台の車、総勢32名が中川地区全域を周り、安全で安心な中川を願い防犯・交通安全を呼びかけました。

最後に上山警察署橋本地域課長さんから講評があり、「中川地区のようにパレードをしている地域は他になく防犯・安全に対する意識が高く素晴らしいです。」とのお言葉をいただきました。お忙しいところ、ご協力ご参加してくださいました皆様大変ありがとうございました。

現地で県への要望活動 中川地区会長会



7月7日(火)午後、小倉・棚木地区会、高野地区会、中川地区会長会が遠藤県議会議員の斡旋で、上山市長、建設課、市議会議員も立会い、山形県村山総合支庁担当者へ小倉地区、高野地区の県道拡幅工事の早期実現要望を行いました。住みよい中川地区を作るため、早期実現を願ってやみません。

第3回粋いき倶楽部「貯筋体操」



7月21日(火)10時から粋いき倶楽部会員さん18名が、上山スポーツクラブ若松先生の指導で、椅子に座って主に下半身を使った体操を行いました。こつこつ積み重ねて筋肉を貯金し、つまずかない・転ばないで元気でいられますように！「貯筋のテーマ」を歌いながら楽しく体操していきましょう！！



☆女性学級きらり☆



7月14日(火)第4回女性学級「きらり」が開催されました。今回は荒木先生から『レカンフラワー』を教えていただき、19名の方が参加してくださいました。ありがとうございます。出来上がった作品をもってパチリ📷

第4回ウォーキング 三吉山コース



7月7日(火)心配な空模様の中駐車場をスタートし、氷河期の名残り「岩海」といわれる石と岩の険しい道を歩き、ようやく頂上へ到着！三吉山(みよしやま)神社で鐘をついてお参りするうちに雨が降ってきてしまい、お弁当を食べずに下山する事に…それでも雨に負けずに下山し、屋根のある休憩場所でおいしいお弁当を食べ元気をとりもどしていました。次回は晴れるといいな♪





～高齢者虐待を未然に防ぐためには～

どの家庭にも起こりえる身近な問題です。

背景には様々な要因があり、高齢者だけではなく介護者の事情にも目を向けて支援していく必要があります。地域の皆さんの気づきが支援につながるきっかけとなり、深刻な状況を未然に防ぐことができます。

高齢者 → 不自然なアザや傷がある。無気力・なげやりである、悪臭がする

介護者 → 介護に疲れている、怒鳴り声をする 家に人を入れたがらない

外から見た様子 → 新聞や手紙がとられていない 親族が同居なのに高齢者一人で買い物に行く

思い当たることがあれば……

上山市包括支援センターへご相談ください
TEL 023-673-6055

脳トレに挑戦 やってみよう脳の活性化！

下の文章を声を出して読みながら「あ・い・う・え・お」を見つけてください。

むかしむかし とあるくにのあるしろに
おうさまがすんでいました。
おうさまはぴかぴかのあたらしいふくが
だいすきで ふくをかうことばかりに
おかねをつかっていました。

アンデルセン「裸の王様」 答えは13こ

受付開始!

★第43回中川地区ソフトボール大会

日時 令和2年8月23日(日)

午前8時00分開会式

午前8時30分競技開始

場所 中川地区公民館前広場
～出場チーム募集中～

※個人エントリーも大丈夫です



★シニア泊研修旅行

日時 令和2年8月27日(木)～28(金)

内容 秋田県男鹿温泉 伝承館・なまはげ館、
男鹿水族館GAO 他

旅行代金 金23,000円

お申し込みは中川地区公民館まで!!!



- 8/3(月) 福祉村運動会代表者会議
- 8/4(火) 三者会、中川地区会長会
中川地区公民館運営協議会
活動交付金交付式
白石上山線薄沢永野線整備促進協議会
- 8/7(金) 防犯協会中川支部幹事会
第5回パソコンクラブ
公民館休館日
- 8/13(木) //
- 8/14(金) //
- 8/17(月) 第2回子ども会育成会
- 8/18(火) 第4回粋いき倶楽部
高齢者スポーツ大会(職員不在)
- 8/19(水) 生居永野開拓線同盟会総会
- 8/21(金) 福祉村運動会会議
(主事部、体育部合同)
- 8/23(日) 中川地区ソフトボール大会
- 8/25(火) 第5回女性学級さわり
- 8/27(木) シニア泊研修会(職員不在)
- 8/28(金) //
- 8/30(日) 第5回ウォーキング(協会)



グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
8/3、11、17、24、31
詩吟教室 火曜日
8/4、11、18



- 9/1(火) 市報・館報
- 9/2(水) 三者会・会長会・協議会
森林開発総会
- 9/3(木) 福祉村運動会全体会議
- 9/4(金) 防犯協会中川支部防犯診断
- 9/10(木) 第6回女性学級さわり
- 9/11(金) 第6回パソコンクラブ
- 9/15(火) 食改研修会
- 9/16(水) 福祉村文化産業祭代表者会議
- 9/17(木) 第5回粋いき倶楽部
- 9/18(金) 福祉村運動会競技役員会
- 9/24(木) 第6回ウォーキング
- 9/25(金) 健康診断の為職員不在(午前中)
- 9/27(日) 中川地区少年少女球技大会

グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
9/7、14、28
詩吟教室 火曜日
9/1、8、15



中川地区敬老会は諸般の事情により
残念ながら中止となりました。



おらほの中川 へ地域の話題シリーズ 第四百四十二弾

「蔵王鉾山の思い出(その32)」

甲石地区 高橋 正之

〈鉾山の閉山までの経過〉

蔵王鉾山が閉山に至った経過の続編です。

⑨ 坑内火災前日の状況

坑内火災は、昭和三十七年二月二十五日午前五時三〇分、夜勤勤務員の巡回によって認知されたが、火災発覚の前日である二十四日には、午後三時四〇分、二四層坑区下方の一四層坑内で鉾石を切り出すための発破作業が行われた。この作業の二〇分後、作業員によって点検が行われたが、異常は認められなかったという。異常臭気が発見は、翌日早朝ということになる。

⑩ ドレーカー隊による消火開始

二月二十五日異常臭気を発見した元山の職員は、八時半に至り、会社や労働組合にドレーカー隊(酸素マスクをつけた救護隊、写真参照)の出动を要請するとともに、元山の単身職員宿舎であった刈田寮にも出動を連絡した。(九時四〇分、組合の大会会場であった小学校に連絡が入ったのは、この手配を行った直後と思われる。)その後、ドレーカーを着用した職員が数次に分たり入り坑内状況確認を行った結果、一時五分に至り、出火場所が一四層坑西一採と呼ばれる採石場所と判明。その上部に当たる二四層坑NO一八採斜坑口が燃焼していることが確認され、直ちに消火注水作業が開始された。

⑪ 対策本部の設置

午後に入っても消火作業が続けられたが、消火には至らず、午後二時、保安監督部へ連絡するとともに、相内・吉野両鉾業所に救護隊の派遣を依頼した。四時半には、元山の採鉾所長が到着し、直ちに「対策本部」を二四層坑、坑口見張所に設置した。

この後、組合大会に参加していた職員が元山に戻り、火災の大きさに驚愕したという。この時、消火作業を行っていた状況を組合の闘争史「密閉」では、次のように記録している。
「組合員が二四層坑口に着いた時、救護隊員は

緊張感と疲労で憔悴していた。発火地点と火災状況を見て、容易ならざる事態と感じた。それは、発火地点が燃えやすい良質の切羽であった。消火しにくい現場だったからである。火災発生の一二月二五日は、積雪一層、蔵王おろしの風雪が絶え間なく吹き荒れていた。そうした状況の中、救護隊は、A型の防毒面を着用し坑内に入った。頭の上で火が燃えているのに火薬を運搬するという恐怖感を抱いての作業。高熱のため硫黄が溶けて体に落ちてきて、肌が赤むくれに張れた。決死的作業が一晩中行われたが、火勢は強くなり、消火作業は困難を極めた。」

⑫ 火勢が強く仮密閉へ

二月二十五日午後七時、元山に鉾山所長も到着し対策を協議したが、火勢とガスが強く、注水消火作業が困難となり、懸念されていた坑内火薬類取扱所の搬出が不可能になった。

このため、注水消火作業を全面中止し、①〇層坑、坑内火薬庫の火薬類を坑外鍛冶場へ搬出すること。②二四層坑坑口の仮密閉、二四層旧排気口の仮密閉及び③〇層坑を仮密閉すること、を決め、早速作業に着手して翌日の午前一時には、予定した作業を終了したとのことである。

⑬ 希望退職募集開始の日、亜硫酸ガスが坑外に逆流

火災が確認された翌二月二十六日、吉野、相内、松尾各鉾業所より救護隊が到着、また上山市消防団三〇人(ポンプ三台)も応援に駆け付け、消火注水を試みたが、濃ガス、高温のため、目的の地まで到達できず、板張りの仮密閉作業に切り替えられた。

二七日も消火注水作業を再開すべく、作業に取り掛かったが、濃ガス、高熱のため、目的の地まで到達できず注水作業を中止、坑口の密閉作業を実施するにとどまった。

二五日以降、消火作業が二日間続いたが、依然消火に至らず、希望退職募集開始日の二月二十八日を迎えた。消火作業の真つ最中であつたので、組合は希望退職の募集は延期するであろう、と観測したが

会社側は、「蔵王だけ延期することができない」として募集を強行した。

火は、消えるどころかますます広がりに、二八日午後〇時三〇分頃、突然、坑内の亜硫酸ガスが坑外に逆流し、二四層坑口にある消防隊本部はもちろん、刈田寮にも充滿し、マスクなしでは歩行が困難となり、全員手拭いを鼻に当て深雪の中に躍り込むように避難する事態に陥った。消火作業は完全に手が上げとなり、坑口という坑口から黄色いガスが吹き上げ万事件休すとなった。(写真は、坑口から噴出するガスを密閉している作業員)

時間がたつにつれて、坑外に流れ出るガスはますますひどくなり、日が暮れる頃には社宅全体がガスに包まれ、社宅内の通路から室内にまで亜硫酸ガスの臭気が漂い、マスクなしでは息つくことができない事態に悪化した。このため元山の住人全員を製錬場に避難させるかどうか検討されたが、積雪丈余の夜道でもあり、夜明けを待つことにした。



公民館だより

なかがわ

第454号

令和2年9月1日

発行 中川地区公民館

Tel.Fax : 679-2501

公民館の2階天井完成



7月、8月と続いた2階集会室と和室の天井張替え工事が終了しました。公民館内の電灯はすべてLED化されました。今までに比べてとてもすっきりして明るくなりました。集会室が利用できずにトレーニングセンターでの会議や教室となり、暑い中参加して下さいました皆様ありがとうございました。

これで天井が落ちる心配もなく、安心して活動ができるようになりました。ありがとうございました。

中川地区 福祉村運動会中止

8月3日中川福祉村代表者会議が行なわれました。篠原政志福祉村村長、佐藤権一郎助役、鈴木浩収収入役、山田君夫公民館長、遠藤正元公民館主事部部长、加藤英治体育部部长、遠藤純一・鈴木俊上市市スポーツ推進委員の各氏に出席していただきました。篠原村長より「運動会が天候のため2年中止になっているので、規模縮小して来年に向けられないか、中止にするのは当日でもできるだろうから。」との話に始まりました。いろいろな意見が出されましたが、結局今の現状では施設の方々も参加しての運動会は無理であり、中止の意見が大半であったため今回の中川地区福祉村運動会は中止せざるをえないという結論に至りました。大変残念ですが、来年こそは安心して楽しめる運動会になることを祈りたいと思います。





中川地区一般参加者&中川粋いき倶楽部 グラウンドゴルフ大会



8月18日(火)、中川地区一般参加者と中川粋いき倶楽部のグラウンドゴルフ大会が開催されました。今年は快晴のもと「永野ふれあい広場」にて予定通り行う事が出来ました。永野地区の方々はボランティアで整備や草刈りをしてくださり、良いグラウンドコンディションを作って待っていてくれました。猛暑日ではありましたが、時折いい風が吹き、木陰に入れば気持ち良さを感じ、暑いながらも楽しくプレーをする事ができました。普段練習をしている方はうまい！です。和気あいあいと声援を送り2ゲームを戦いトータルで勝敗を決めました。成績発表が行われ豪華賞品(?)を受け取り、プレー後は帰る人と、場所を蔵王温泉ホテル松金屋アネックスに移し、豪華昼食?(弁当)をいただく人と別れました。温泉に入り午前中の疲れと汗をながしてゆっくりしてきました。



男子優勝 佐藤 宏さん
準優勝 山川 正憲さん
第3位 志田 慶治さん
女子優勝 齋藤 嘉子さん
準優勝 後藤 志づ江さん
第3位 山川 キヨエさん
おめでとうございます！



第43回



中川地区ソフトボール大会



なんと珍しい!!
ブービー賞が2
人出ました
鏡 恵子さん
木村 さよ子さん
です

8月23日(日)「第43回中川地区ソフトボール大会」が開催されました。スポーツをするのに持ってこいの快晴です。参加して下さった方々は思いっきりプレーを楽しみました。「甲石」「高野」「仙石」の3チームで熱戦が繰り広げられ、結果、優勝は甲石チーム、準優勝は高野チーム、第3位は仙石チームとなりました。地区ごとのチーム編成が出来なくても当日合同チームを結成しますので、参加してみたい方は1人でも2人でも申し込んでいただく事が可能です。今年度もソフトボールの公式審判資格を持つ小倉の伊藤勝宏さんが審判を務めてくれました。朝早くから準備して下さりました関係者の皆様、参加して下さりました皆様、大変ありがとうございました。



優勝 甲石チーム



準優勝 高野チーム



第3位 仙石チーム

第5回ウォーキング クアの道高野

8月30日(日) 地区内外から参加を頂き、中川地区第5回ウォーキングとクアオルト協議会の毎日ウォーキングが合同で開催されました。地区の方が草刈り、整備してくれている「クアパーク」には多くのウッドデッキや蔵王を一望できる展望台などがあります。また“あじさい”をいっぱいにしたいと「挿し木」に挑戦していて根付いているものもたくさんあり、数年後がとてもの楽しみです。蔵王テラポイドガイドさんのレクチャーを聞きながら楽しく、木立に癒されながら、健康増進をしてきました。



案山子がお出迎えしてくれました(´▽`)

第5回女性学級きらり 『芸術鑑賞と施設見学』

8月25日(火) 夏の日差しの降り注ぐ中、第5回女性学級きらりが開催されました。今回は芸術鑑賞と施設見学です。ムービーオン山形にて、新型コロナ対策を取られた館内で、「糸」を見ました。北海道で育った2人の初恋は引き離され、その8年後に再会、そして10年後……2人の運命は?! 中島みゆきの名曲『糸』をテーマに絡まる糸が、縦の糸と横の糸がうまく織り込まれて行くのか!

昼食後は、リニューアルオープンした山形県立図書館に移動しました。こちらでも新型コロナ対策として、少ない人数での見学ということで、5人ずつ2班で説明を受けました。1階はBGMが流れており、蓋付きの飲物はOKです。庭を眺めながら読書ができるラウンジ・デッキエリアや、子供エリアには赤ちゃん休憩室や子供トイレもあり、ティーンズコーナーなどがありました。2階は静寂でオンラインデータベースコーナー、ビジネス支援コーナー、郷土資料エリア等、大変貴重な蔵書がたくさんありました。県立図書館のカードがあれば上山市立図書館での受取りも可能とのことでした。参加して下さいました皆様、大変ありがとうございました。



- 9/1(火) 市報・館報
- 9/2(水) 三者会・森林開発公団総会
中川地区会長会、運営協議会
- 9/4(金) 中川支部防犯診断
- 9/11(金) 第6回パソコンクラブ
- 9/15(火) 食改研修
- 9/16(水) 文化産業まつり代表者会
- 9/17(木) 第5回料理い倶楽部映画会
- 9/24(木) 第6回ウォーキング (職員不在)
- 9/25(金) 職員健診 (午前中職員不在)
- 9/27(日) 中川地区少年少女球技大会
- 9/28(月) 第6回女性学級きらり

グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
9/7、14、28

詩吟教室 火曜日
9/1、8、15



- 10/1(木) 市報・館報
- 10/2(金) 三者会、中川地区会長会、
運営協議会、
- 10/6(火) 第7回ウォーキング (職員不在)
- 10/7(水) 福祉村文化産業まつり実行委員会
- 10/9(金) 第7回パソコンクラブ
子ども育成会三役会
- 10/14(水) 中川地区地域推進会議
- 10/16(金) 第7回女性学級きらり
職員研修 (職員不在)
- 10/19(月) 第8回グラウンドゴルフ愛好会大会
- 10/21(火) 料理い倶楽部1日研修(職員不在)
- 10/24(土) そば打ち教室先進地研修会
- 10/30(金) 市報・館報

グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
10/5、12、26

詩吟教室 火曜日
10/6、13、20



市道生居堀切線・市道永野開拓線整備期成同盟会

8月19日(水)
集会室において、22名の参加で会議が行なわれました。



「蔵王鉾山の思い出(その33)」

〈鉾山の閉山までの経過〉

蔵王鉾山の閉山に至る経過の続編です。

⑭ 元山住人の一斉避難、応援部隊員があわやの窒息事故
二月二十八日午後、坑内から亜硫酸ガスが噴出し坑外の住宅地まで及びようになった。明けて二月二十九日、ガスの濃度がますます濃くなった。子供たちが喉を痛める状態となり、元山の社宅全部が完全に危険な状態となったことから、坑口の密閉が終わり平常になるまで、女、子供全員を一里下がった製錬場に避難させることになった(元山の社宅全体が製錬場に避難するのは、三度目であった。一回目は、昭和三年七月の山崩れ、二回目は昭和三六年に山崩れがあつて避難した)。泣き叫ぶ子供を背負い深雪にぬかりながら、約一五〇人の元山住人が製錬場へ下山したという。(写真は、火災前の元山社宅の全景。斜面上部は坑口全景、下部は住宅。右斜面は中丸山の北側斜面。雪道を行列を組んで歩いている写真は、この避難時を写したものとと思われるもの。職員の写真が「蔵王歴史資料館」に寄贈してくれた写真のうちの一枚である。)

家族を避難させたのち、元山では、各坑口の密閉作業が行われた。そんな作業中、相内からの応援隊員が幸い救助処置をなし、事なきを得た。

製錬場では、組合が「災害対策委員会」を設置し、避難者の受け入れ、消火隊へのカンパ、食糧補給等を全組織上げて行っていた。避難者は、二十九日の昼頃、製錬場の単身寮・紅陽寮に到着。製錬場の「主婦の会」が昼食を準備し励ました。昼食後、紅陽寮と元山の子弟の寮・若竹寮とに分宿し、配給されたタキ木や豆炭アンカ、湯たんぽなどを利用し、その夜は、床に入ってぐっすり寝たという。

明けて二月三〇日、坑口の仮密閉が大部分終了したことから、坑外に流れ出るガスの防止策は成功をおさめた。この防止策の成功により、避難した家族を元山に帰すことになり、製錬場地区員三〇人が背中に消火隊の食糧を背負い、一五〇人の避難者を擁護し、全員無事元山に帰宅させた。

⑮ 鉾石不足で製錬がお手上げへ

「坑口の仮密閉」という当面の措置が完了したことから、松尾、吉野両鉾山の救援隊も帰山。その後は、蔵王、大場、相内の救護隊が密閉箇所を補修、巡視等の作業を行い、新年を迎えることになった。

二月三十一日夜、組合事務所で「製錬の鉾石があと二日しかない」という話がでた。二五日の火災のため、製錬場と元山に貯蔵していた焼取製錬の鉾石がなくなったことが分かった。製錬作業もお手上げの状態となった。

⑯ 年が明け退職ムードが広がる中、第二次消火作業を開始

年が明けて昭和三八年を迎えた。社員は正月の三日間を自宅や実家で過ごし、一月四日に初出勤した。しかしこの日だけで三〇人の退職者があり退職ムードが鉾山全体に広がった。日を追うごとに退職者が増え、一月八日には、一五〇人を超えた。

消火活動は、一月一日にも松尾、相内、吉野鉾山所から応援を受け本格的に行うとされていたが、動揺が激しく、蔵王の要員が不足するという事態に陥った。組合執行部は、一月八日、「希望退職の届出は急ぐな」などの声明を組合員に向けて発表。この結果、職場の混乱はある程度落ちつきを取り戻し、一月十二日、労使の交渉が行われた。組合は、「希望退職募集の中止。消火後の蔵王の再建」等を要求したが、受け入れられず、交渉は完全に決裂した。

こうした状況を知った職場では、退職ムードが再発し、この二日だけで三八人の退職届が出された。この結果、退職者が二三〇人、残留組が八六人という状況になった。

このため、組合は、会社側に蔵王再建の真意をただしたところ、「蔵王を閉山することは絶対にしない」という回答があった。

⑰ 二次消火作業も奏功せず

会社側の「蔵王を閉山しない。火災を理由に解雇はしない」という表明があったことから、一月十四日から第二次消火作業が行われた。作業は、各坑の状況を探検することに重点がおかれたが、一八日、本部において次のような打合せが行われた。

「二坑に崩落した鉾石は、少なくとも二千tくらいと思われ、これに直接消火を行ってみても現水量から考えて無理と思われる。従って、再密閉をして自然注水を行い、火の眠っている状態を良くしてから取り明けて消火した方がよいのではないか。表面は注水して鎮火させることはできても、内部までの消火は瓦礫をかきだしながら注水しなければならぬので、相当日数を必要とするだろう。」
以上の検討結果に基づき、第二次消火では、陥没箇所への無人放水が開始され、各坑の密閉補強を行って終了した。



公民館だより なかがわ

第455号

令和2年10月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>

誰もが粹いきと住み続けられる 「中川」をめざして!!

9月23日、地区住民の安全で快適な暮らしを守るため、事業の促進及び早期の着手をお願いすることを目的に横戸上山市長に、11件（上山市8件、山形県3件）の項目を記載した「要望書」を手渡しで提出しました。

今回は、コロナ感染予防で密を避けるため、木村地区会長会会長と佐藤副会長及び事務局の3人での行動となりました。内容について市長に説明した後、担当課（5課1本部）へ出向き、同じ「要望書」を提出してきました。

これからも地区民が、安全で快適に生活できるよう、県も含め要望活動を継続していきます。



楽しく

お得に

健康になろう

かみのやま健康ポイントが10/1から始まります

かみのやま健康ポイントとは、上山市の健康課題（糖尿病、高血圧、フレイル）を解決するために、活動量計を使った健康づくりです。各地区公民館や市内公共施設、市内コンビニ、スーパーなど36カ所に読み取り専用端末が設置され、活動量計をかざすとポイントが貯まり、市内各店舗で利用できる商品券と交換でき、日常生活で楽しみながら健康づくりを続けることができる取組です。今年度は中川地区から43人が申込みました。来年度も募集しますので、今年度申込みできなかった人は申込んでください。



福祉村文化産業まつりは中止となりました

9月16日（水）に福祉村代表者会議があり、開催について皆さんの意見を伺った結果、大変残念ですが今年の開催は諸事情により無理であると決定し、回復した未来に向けて自粛することになりました。よろしくお願い致します。

少年少女球技大会!!

9月27日(日)運動日和のお天気の中、中川地区少年少女球技大会が開催されました。募集ではキックベースボールの予定でしたが、参加者が男子6名だけでしたので、子ども会育成会各地区会長さん6名と公民館職員4名が参加して、グラウンドゴルフをすることにしました。大人も子供も楽しくプレーすることができました。

お忙しい中、ご協力いただきました皆様ありがとうございました。

優勝は小林大河さん、準優勝は伊藤陽人さん、第3位は坂野楓翔さんです。



第6回ウォーキング 開催!!

10月はクアオルト推進月間です

第6回中川地区ウォーキングが9月24日(木)に開催されました。台風が接近しており天気が心配されましたが、ウォーキング日和に恵まれて蔵王温泉街と嶋の谷地沼周辺を歩きました。蔵王温泉独特の香りの中を、中央ロープウェイ前から温泉街に向かい、高湯通り下湯・上湯・川原湯を通り、嶋の谷地沼へと約1時間30分のコース!時折涼しい風の吹く中を歩きました。昼食はペンション「さくら」でたっぷりいただき満足、満腹でした。来月は面白山高原にいけます!!是非またご参加ください。



☆女性学級きらり「ポーセラーツ教室」☆

9月28日(月)第6回女性学級「きらり」ポーセラーツ体験教室が開催されました。真っ白な磁器に《転写紙》を貼って800度の窯で焼き上げて完成させる作品です。昨年開催して会員さんから大変好評だったので、リクエストにお応えして再び教室を開くことになりました。たくさんある転写紙の中から自分の好きなデザインを選び、自由にぺたぺた貼ってオリジナルの物を作りあげます。豊富なシールの中から選択するのはとても迷います。迷いながらもとても素敵な自分だけの1品が完成して、大満足な時間だったのではないのでしょうか 9(6.6.6) ♪ ッタ〜



食改研修会

9月15日(火)中川地区食生活改善推進協議会会員の皆さん9名の参加で、寒河江市にある山形県農業総合研究センター(園芸試験場)・西川町寒河江ダムへ研修に行ってきました。

園芸試験場の立派な建物で説明を聞き、一棟2000万円のスマートハウスで、他の一般ハウスのトマト収穫量の2~3倍を目指している事などのお話を伺いました。

寒河江ダムでは、DVDでダムの完成までのあらましを見、堤体へ移動して具体的な説明を受けました。今更ながら、大きさに驚きつつ、ダムの果たす役割の重要性を学ぶことができました。天気に恵まれて良い研修会となりました。



中川地区防犯診断

9月4日(金)今年も安全で安心して暮らせる中川地区を目指し、中川地区防犯診断が行なわれました。今年は「棚木地区」を対象に診断日を公開して行い、自動車、バイク、自転車の施錠確認を調査しました。(地域の特性として、自転車がありませんでした。)

棚木地区での防犯診断は2班に分かれて28台チェックし、施錠不良1台のみという大変良好な結果でした。今後も継続して防犯意識を高く持ち、安全安心な住みよい棚木地区また、中川地区にしていければと思います。



〈民生児童委員だより〉 中川地区民生児童委員協

ご存知ですか？ 上山市生活自立支援センター

生活についての相談

- ・暮らしに関わる諸制度や利用できるサービスを紹介し
ます
- ・専門機関へつなぎ、解決に向けたサポートを行います
- ・必要時は窓口への同行支援を行います

仕事についての相談

- ・ハローワークと連携し、就労の支援を行います
- ・ハローワークへの同行支援を行います
- ・長期離職者、就労活動が不安な方、40代以上からの
就職活動の相談が多く寄せられています

※仕事の紹介は行っておりません

住まいについての相談

- ・離職等により、住居を失った又はその恐れがある方に
対し、住居確保給付金(家賃相当額)の給付申請を行
い、就職活動に専念できる環境を作ります
- ※年齢、資産、収入等の条件があります
支給期間は原則として3か月です

★事前に電話してください。相談は無料・秘密厳守です。

上山市社会福祉協議会内
上山市生活自立支援センター
TEL 023-679-8890



粋いき倶楽部 映写会



9月17日(木)22名の参加していただき、「昭和の山形〜ふるりのあの時〜」を上映しました。昔を振り返って若かりし頃を懐かしむのもいいですね。



行事予定

- 10/1(木) 市報・館報
- 10/2(金) 三者会・中川地区会長会
公民館運営協議会
- 10/6(火) 第7回ウォーキング
- 10/9(金) 第7回パソコンクラブ
子ども会育成会三役会
- 10/14(水) 中川地区地域推進会議
- 10/16(金) 第7回女性学級きらり
- 10/20(火) 第6回粋いき倶楽部一日研修会
(職員不在となります)
- 10/30(金) 市報・館報

グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
10/5、12、26

詩吟教室 火曜日
10/6、13、20



- 11/4(水) 第8回女性学級きらり
三者会・中川地区会長会
公民館運営協議会
- 11/6(金) 第2回自衛消防訓練
- 11/9(月) 第3回子ども会育成会
- 11/12(木) 第7回粋いき倶楽部
(職員不在となります)
- 11/13(金) 第8回パソコンクラブ
- 11/18(水) 先進地公民館視察
- 11/27(金) 防犯協会中川支部研修会

グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
11/2、9、16、24、30

詩吟教室 火曜日
11/10、17、24



「蔵王鉦山の思い出(その34)」

〈鉦山の閉山までの経過〉

蔵王鉦山の閉山に至る経過の続編です。

⑱ 会社が閉山を通告

昭和三十七年二月二十五日発生した坑内火災は、全山を挙げて消火作業が行われたが、功を奏せず、年越しとなった。

明けて三十八年、一月一四日から第二次消火作業が行われたが、消火作業は好転せず、一月一八日「崩落鉦石への直接消火は無理がある。陥没箇所への無人放水と各坑の密閉補強」を決め終った。しかしその後好転が認められず、密閉後の火勢状況を調べるため、労使一体となって第三次消火計画の検討が行われたが、そんな最中、二月三日に至り、会社側から「坑内火災は消える見込みがない。また、消せる経済力もない。仮に消したところで再開はできない。したがって三月一杯で蔵王鉦山を閉山する。」との通告がなされた。

⑲ 組合が閉山反対運動を展開

これを受けた組合は、二月九日残った組合員八五人による臨時大会を開催し、上山地区労等の支援も受け、上山の町中に出て、閉山反対の署名・カンパ活動等を展開した。また、組合側は、一ヶ月にわたり観光事業促進のための交渉を県、市当局に對して行った。

⑳ 雪崩発生。変電所が崩壊、閉山へ

組合員が市民への支援要請活動を行っていた昭和三十八年三月二日午前三時ころ、元山を雪崩が襲った。この雪崩によって、変電所が根こそぎ流され、再起不能の状態に陥った(写真参照)。索道は止まり、社宅の電燈も消える事態になった。

このため組合は、「閉山反対、蔵王再建」という基本方針を変えざるを得ない状況に追い込まれ、「閉山もやむなし」との方針に変更し、三月一四日「観光要員」「配置転換要員」「協議退職」の三形態で処理する、との労使協定書を結んだ。

しかし、三月二日に至り、会社側から「退職金はいつ支払われるか分からない。」などの表明があり、再び闘争が激化した。組合側がハンガーストの構えを見せるなど強硬手段に出たことから、会社側が「退職金は四月三十日まで現金で一括で払う」という回答を出し収束された。

以上の結果、観光への残留者三一人、配転に応じる者十人、退職する者二六人、帰休(一日退職し、夏は失業保険、冬は観光要員)する者一七人という形で閉山の合意がなされ、蔵王鉦山は、昭和三十八年三月末をもって長い歴史に幕を閉じたのである。

㉑ 離山、建物撤去の模様

労働組合闘争史「密閉」では、閉山決定後の元山の模様を次のよう伝えている。

「つい最近まで百二十名もいた刈田寮(元山の単身寮)も、雪が一枚一枚めくられ、ひっそりと残雪のなかに建っている。索道の運転も不規則になり新聞も三日前の古新聞となって渡される。その新聞も四月からはストップ。社宅の煙突も一本、二本と次々に消えて行く。ぼつりぼつりと退職者が離山していく。空き家ばかりが増えていく。索道が思い出したように廻る。撤収作業員の食料と撤収した材料を製錬へ下げるために、それ以外の日は通信物も来ない。手紙を書いてもいつ出せるかあてもない。ひしめき合って建ち並んでいる社宅。主のいない杉皮バラックの不気味なタタスマイ。勝ちどきを回回となくあげた真紅な組合旗が春風に引きちぎられて、「半旗」のようになびいている・・・すでに息の根を止めた静寂な「閉山」の姿である・・・」

閉山決定後、製錬場と猿倉地区は、残留した社員の社宅が若干残ったものの、以後順次建物の撤去作業が行われた。

建物の撤去作業は、索道とか事務所、アパートといった大きな建物は専門業者へ。いわゆるハモニカ長屋等の小規模社宅は残留従業員で、という撤収方針が進められた。

当時、その撤去作業を行った川口兼次氏(現NPO法人蔵王鉦山の歴史を語り継ぐ会理事長)は、その模様を法人で発行する機関紙「硫黄」紙上で次のように述べている。(写真は、その撤収作業の一場面)

「何年かぶりで土方服を着用し、残留組に仲間入りした。油坂を登り、嘉助の壘を横目にトコ飯場へ。そして大崩を足早に通り返り抜け撤収現場へ。入り口にあった単身寮から作業が行われた。天井の柱にワイヤーやロープをかけて、五人で引っぱると簡単に倒れていく。しかし、片付けるのが大変だった。コンクリートの基礎だけはそのまま残されていく。時折、放映される三陸津波の映像を見ると当時を思い出す。夢も希望もない撤収作業は、ひと夏続いた。撤収が終わったら俺たちはどうなるのだろうか、三人の残留組にそんな不安がときまどっていた。」



中川地区地域推進会議

— より良い中川地区に向けて真剣に討議 —

令和2年度中川地区地域推進会議が、10月14日(水)、31名の参加を得て、中川地区公民館集會室で開催されました。今回は市長の都合がつかず建設課課長が対応してくださいました。中川地区の各種団体からの事業の報告、要望などを真剣に議論しました。「少しでもくみ取れるものがあれば」とか「早急に行ってみます。」という言葉いただき、こちらの思いが伝わった会議となりました。また、鳥獣被害に悩む地区が多く対策が望まれます。どの議題もこれからの中川地区を形作っていく中で重要な事ばかりで、とても白熱した議論になりました。参加くださいました皆様、ありがとうございました。



最後のウォーキング

今年度最後のしめくくりは、10月6日(火)「面白山 紅葉川溪谷ウォーキング」でした。今回は、電車を利用してJR茂吉記念館前から面白山高原駅まで移動しました。山形駅で乗り換え時間が4分しかなかったために、ちょっとドキドキしました。

準備体操をして歩き出してビックリ!!道幅は狭くゴロゴロとした岩の上や、すぐ横は川になっていて少しでも足を踏みはずしたらドボンと落ちてしまいそうな道でした。何度かテラポイド細川さんの手助けを借りながら歩き、途中には4本のつり橋があり、一人ずつ恐怖心と闘いながら渡りました。予想に反してアドベンチャーウォーキングでした。でも、川のせせらぎや水の透明感、イワナが泳いでいたり自然たっぷりで心も洗われ癒されました。キバナコスモスが満開でとってもきれいでした。

帰りには山形駅で待ち時間の間、山形県民ホールのカフェでちょっと一服できたのもよかったかな～(^_^)皆さん大変お疲れ様でした。来年度もまた楽しいウォーキングを計画いたしますのでご参加お待ちしております。



粋いき倶楽部 もみじ狩りへ

10月20日(火) 爽やかな秋晴れのもと、総勢28名の参加で第6回粋いき倶楽部一日研修が開催されました。エコーラインを通り遠刈田温泉旅館三治郎をめざしもみじ狩りに出かけました。昼食に豪華お膳をいただき、温泉に入りゆったり楽しく一日を過ごしました。

帰りは蔵王チーズ工場へ行き、お土産をたあ〜んと買いこみました。バスの運転手さんのガイドで不忘山手前に不忘平和公園があり、3台のB29が墜落した場所で数十名のアメリカ兵が眠っていることを知りました。過去の悲しい出来事を思い追悼してきました。

厳しかった夏を過ごし稲刈りも終わり、ちょっと一息のご褒美をもらいました。山の紅葉は綺麗に色づいたところもあれば既に終わったところもありましたが、天気も良く気分は最高でした。参加して下さった皆様ありがとうございました。お疲れ様でした。



第7回グラウンドゴルフ愛好会大会



10月19日(月)、少し肌寒さを感じながらもグラウンドゴルフ愛好会大会を実施することが出来ました。日頃の練習成果を大いに発揮すべく23名の参加者は6班に分かれて熱い戦いを繰り広げました。9回のホールインワンが出るレベルの高〜い戦いで、技が光り接戦となりました。8ホール2ゲームで戦った結果、優勝は永野地区 会田元さん、準優勝 甲石地区 木村笑子さん、第3位 永野地区 齋藤良雄さんでした。入会したばかりの金谷地区 鏡清明さんがブービー賞となりました。また来年の開催まで相当腕をあげられるのでしょうか。



女性学級きらり 一日研修

10月16日(金) 第7回女性学級きらりの一日研修が開催されました。素晴らしい秋晴れに恵まれました。

まず、夕鶴の里 資料館・語り部の館、立派な語り部ホールで民話3作を聞き、宮内漆山地区に伝わる「鶴の恩返し」の人形浄瑠璃の映像を見、製糸工場の繭蔵を改造した資料館を見学しました。

昼食後は熊野大社へ、宮司さんから説明を受け、拝殿でそれぞれの願い事をし、本殿にある三羽のウサギを探してキョロキョロ! 三羽目が中々見つからず、たぶん、あれがそうだろうと皆さん納得していたようです。

次は、上山にあるエネルギー回収施設川口です。一日のゴミ処理量が150tという多さに驚きつつ、処理をした際に出るエネルギーを有効活用できている事にも感心してきました。コロナの影響で、足湯はお休みとなっていました。参加して下さりました皆様お疲れ様でした!



蔵王鉾山歴史資料館 オープン!!



10月25日(日)蔵王猿倉に新しい施設が完成しました。開会式は、横戸上山市長、大澤上山市議会議長、木村中川地区会長会会長含め30名の方々の出席のもと執り行われました。これからの上山市の観光資源として期待されています。

行事予定

- 11/4(月) 三者会 中川地区会長会
中川地区公民館運営協議会
- 11/9(月) 第3回子ども育成会連絡協議会
- 11/10(火) 第2回自衛消防訓練
- 11/12(木) 第7回粋いき倶楽部
(職員不在になります)
- 11/13(金) 第8回パソコンクラブ
- 11/16(月) グラウンドゴルフ愛好会
(反省会とホールインワン賞の表彰)
- 11/17(火) ウォーキング反省会
- 11/18(水) 先進地公民館研修会
- 11/27(金) 第8回女性学級きらり
防犯協会中川支部研修会

グラウンドゴルフ愛好会 毎週月曜日
11/2、11/9、11/16、11/24、11/30
詩吟教室 火曜日
11/10、11/17、11/24

受付開始!



★脳トレ!マージャン参加者募集!!★

期 日: 12/3、12/17、1/14、1/28
2/4、2/18、3/11、3/25
時 間: 13:00~15:30
場 所: 中川地区公民館 集会室
参加費: 無料、飲み物等は持参ください
申込み: 各回前日まで公民館へ申込みください

★ピンポン愛好会メンバー募集!!★

(ラージボール)

期 日: 12月から3月まで(12/7~月曜日)
時 間: 9:00~11:00
場 所: 中川農業者等トレーニングセンター
持ち物: 内ズック、汗拭きタオル、飲み物
参加費: 無料
申込み: 11月30日(月)まで
※暖房がありませんので、寒くない服装でお願いします

★公民館大掃除ボランティア募集!!★

日 時: 令和2年12月8日(火)
時 間: 10:00~12:00
場 所: 中川地区公民館 集会室
持ち物: 掃除できる格好・古タオル・他
申込み: 11月27日(金)まで

行事予定

- 12/1(火) 市報・館報
三者会 中川地区会長会
中川地区公民館運営協議会
- 12/3(木) 脳トレマージャン
- 12/4(金) 出前スポーツ教室 ストレッチヨーガ
- 12/7(月) 中川地区食改「地区栄養教室・普及活動(伝達講習会)」
- 12/8(火) ボランティアによる大掃除
- 12/9(水) わんぱく広場しめ飾り作り(中小)
- 12/10(木) 中川地区表彰委員会
中川地区会長会忘年会
- 12/11(金) 第9回パソコンクラブ
- 12/13(日) わんぱく広場(藁打ち 公民館)
- 12/15(火) しめ飾り作り(公民館)
- 12/17(木) 脳トレマージャン
- 12/24(木) 第9回女性学級きらり
- 12/28(月) 仕事納め

詩吟教室 火曜日
12/1、12/8、12/15
ピンポン愛好会 月曜日
12/7、12/14、12/21
12/28



公民館が菊の花でとってもに華やかになっています。中川地区に所縁のある 山川 正さんのご厚意で、中川地区公民館と農業者等トレーニングセンターに 12 鉢のざる菊を置いてくださっています。ちょうど見頃となって来館者の目をひき楽しませてもらっています。山川さんありがとうございます!



「蔵王鉦山の思い出（その35）」

（鉦山の閉山までの経過）

蔵王鉦山の閉山に至る経過の続編です。

② 閉山時の小学校卒業式の模様

閉山時、在校生百五十人が出席し、中川第二小学校の卒業式が行われた。その模様を「密閉」に次のように記述している。（卒業式が行われた時期が明記されていないが、前後の記事から判断し、昭和三八年の年度末と推測される。）

式は、前年十月開催された僻地研究会の時から練習していた「中川第二小学校行進曲」を合唱して開始された。

続いて、校長先生より生徒達の「寄せ書き」が披露された。児童たちは、「・・・とおくわかれても仲よしだ」（透）、「・・・くじけずがんばろう」（しづ子）、「・・・じしんをもつてくよくよするな」（潔）、「・・・いつも明るく」（きみえ）、「・・・どんなことにもまけるな」（貴雄）、「・・・交通事故にあつな」（律子）などと、別離の悲しみを超えて励まし言葉をしたためた。

来賓祝辞も「お父さんたちがどこへ行こうと、悲しみに負けずに一生懸命勉強してください」というものだった。

卒業生代表の斯波菊雄君が次のように「答辞」を述べた。

「・・・思えば、私たちが入学した当時、この小学校も独立してから二年、生徒の数もちょうどいまぐらいで、校庭の桜の木も小さく私たちより少し大きいくらいでした。私たちは、ただうれしくて胸をいっぱいにし、思っ存分はしゃぎまわったものでした。まだ強い雨や吹雪のときなど、わざわざ先生から送られて家に帰ってきたものでした。

二年生、三年生、四年生となるにしたがい、桜の木は私たちの背より三倍も高くなり、その桜の木のよりに生徒の数もだんだん多くなり、学校も次第に良くなつて行くのが目に見えてきました。

運動会、いもに会、スキー大会と、学校にくることのたのしくてたまりませんでした。五年、そして六年になるにしたがつて、なおいっそこの発展をしてくきました。先生方、PTAの方、そしてお父さん、お

母さんたちまでも高山植物を植えたり、池をつくったりして私たちの勉強を助けてくれたのです。

いままで一度もくわをにぎったり、草むしりなどをやったりしたことのない私たちに親切に手をとって教えてくださった先生方、さぞ大変だったと思います。最終バスで帰って行く先生方の姿、いつまでも思いだされます。

このように、すべてにおいて立派になった学校と分かれなければならぬのです。校長先生、諸先生方、私たちはこのよき中川第二小学校を決して忘れません。

三月いっばいでこの鉦山も閉山になります。わたしたちは、この話をきき、おどろき、不安な気持ちで過ごしてきましたが、卒業するいまになって、なおいっそう心配になってきます。先生方やお父さん、お母さんから「心配するな」といわれて元気づけられてきたものの、この良き中川第二小学校の将来を思うと心配せずにはいられないのです。

だが、校長先生始め諸先生方、また在校生のみなさんの努力によって、きつと立派な学校として発展することを祈ります。

私たちもいままでの卒業生とちがいバラバラになりませんが、みんな手をにぎり合い、先生方の教えを良く守り、閉山という苦しい経験を生かし強くたくましい立派な中学生になるよう頑張りま

す。・・・」
読み終わった斯波君の頬には、一筋の涙が溢れ参列者の胸を締めたとのこと。「仰げば尊し」の合唱が更に拍車を掛け、その声もかすれがちで、父兄、来賓の涙を誘ったという。（同小学校は、その後児童数が減少し、昭和四三年三月末に廃校となる。）

③ 離散式の模様

閉山決定後、元山の抗口が次々に「本密閉」された。鉦山の操業は、昭和三八年四月二十八日に完全停止した（上山市年表）。また上山駅まで架設されていた第二索道のワイヤが切断され、資材がスクラップとして売られていった。社員も残留者を残し



次々と離山していった。我が家は、閉山前の昭和三六年春甲石に転居した。父・季蔵は、バスで鉦山通いをしていたが、厚生年金記録を見ると、昭和二十四年九月十日に取得（入社）、昭和三八年三月一日に資格喪失（退職）となつているので、元山の雪崩が発生し再起不能の事態を迎えた時、退職を決定したものと見られる。

最後まで鉦山に残った労働組合員は、同年四月十四日、中川第二小学校講堂において「新しい職場に向かつての出陣式」という名の離散式を行った。

以後、最後まで残った鉦山社員は、猿倉を舞台とした観光事業に尽力し、今日に至つてい



閉山式当日の記念撮影（昭和38年4月14日）

公民館だより なかがわ

第457号

令和2年12月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>



先進地公民館研修会

11月18日(水)公民館運営協議会主催の先進地公民館研修が行われました。今年度は、コロナの影響で例年は相手先におじゃまして研修を行ってきましたが、先方から来ていただき説明を受けました。

研修の講師は川西町吉島地区で実現した、全所帯加入のNPO法人として、地域を再生してきた課程と地域づくりの課題解決を図る事業の概要、人材育成の考え方等を主題にNPOきらりよしじまネットワーク事務局長 高橋 由和 氏にお出でいただきました。

2002年行政から提案された公民館民営化をきっかけとして、従前の自治会組織から地域住民が世代を超えて協力・連携でき、地域資源を集約・活用して成長を促すことのできる組織に再編する課程などを経て、話し合いを積み重ね、2007年NPO組織を立ち上げるまで等を研修しました。

多くの住民が関わった地区計画策定自体が住民の当事者意識(自らの地域づくりに貢献しようという気持)の向上に寄与しているなどの話を聞き、地域づくりの参考にしていける取り組みを行ななければと思いました。



第7回粋いき倶楽部 「罪の声」映画鑑賞 & 施設見学



11月12日(木)、中川粋いき倶楽部の第7回研修会が開催されました。小春日和の暖かい一日となりました。今回はムービーオン山形にて小栗旬×星野源共演の「罪の声」を鑑賞し、ゆず庵山形店にて昼食をいただきました。その後、上山市蔵王猿倉に新しく10月25日オープンしたばかりの《蔵王鉱山歴史資料館》を見学してきました。

映画は昭和時代に食品会社を標的とした企業脅迫事件で既に時効となっている未解決事件を、新聞記者とテラーの2人を中心に紐解いていくものでした。「正義」とは? 「罪」とは?・・・数十年の時を経て人それぞれの人生が大きく変わってしまう怖さ! 涙を誘う感動的な映画でした。

昼食後は《蔵王鉱山歴史資料館》で、高橋正之専務理事から詳しい説明をしていただきました。資料館は、当時の体育館の3分の1の大きさで、館内にはジオラマや当時をうかがうことのできる写真、資料等が沢山展示してありました。硫黄鉱山として大変繁栄していた時代のお話は大変貴重で、また、地元こんなにも素晴らしい会社があったということにも驚きました。

皆さんも折をみて是非見学してみたいかがでしょうか。



グラウンドゴルフ愛好会反省会

ホールインワン賞表彰



11月16日(月)グラウンドゴルフ愛好会反省会が中川地区公民館集会室で行なわれ、年間通してホールインワン数の多かった人、ベスト10の皆様が表彰されました。一年を通して一打一打の積み重ねが今日の結果となったようです。

来年度も4月からの週1回練習に励んで、年に数回ある大会での入賞、ホールインワン賞を目指しましょう。また、元気で健康であるためにもグラウンドゴルフ愛好会に参加して身体を動かすのはとてもいいですね!



令和2年度ホールインワン賞			
1位	後藤 志づ江さん	17本	
2位	志田 慶治さん	15本	
3位	渡辺 トミエさん	11本	
3位	佐藤 宏さん	11本	
4位	会田 源蔵さん	10本	
4位	太田 富治さん	10本	
4位	鏡 孝一さん	10本	
4位	齋藤 嘉子さん	10本	
5位	鏡 かつさん	8本	
特別賞	齋藤 せつ子さん		

おめでとうございます!



第2回自衛消防訓練



11月10日(火)「一階図書室のストーブが異常燃焼し、周囲の可燃物に引火し延焼」という設定で、第2回自衛消防訓練を行いました。119番通報をする人、館内を回って大声で触れ込みをする人と、役割を決め本番さながらの訓練です。日頃からの訓練の大切さを実感します。

皆様も家庭で自主訓練や消火器の点検等行ってみてはいかがでしょうか?これからますます寒くなりますので火の取り扱いにはくれぐれもご注意ください。



ウォーキング反省会



令和2年度のウォーキングが終了し、11月17日(火)集会室にて反省会をテラポイドの細川さんをお迎えし、会員の皆様と一緒におこないました。

今年度はコロナ感染拡大予防の影響で回数が減り、バスの利用もままならず、少々残念でしたが、面白山紅葉川溪谷などいままでになく印象に残る場所が多かったようです。

来年度も皆さんで楽しく、健康アップを目指し、ウォーキングができるようにしていきたいと考えています。

美味しいクアオルト弁当をいただいております。お腹いっぱい満足の反省会でした。



おめでとうございます



県高校駅伝大会男子
東海大山形高校優勝V4



10月30日(日)県高校駅伝で6区間首位という素晴らしい走り、見事4連覇達成しました。

チームキャプテンである薄沢地区出身の三年生齋藤 陸さいとう りくと君は「全国大会に向けてしっかり調整していく」と前向きな言葉で答えていました。全国大会の活躍に期待し、みんなで応援していきたいですね。

上山市青少年育成表彰

11月9日(月)市役所で、表彰式が行なわれました。甲石子ども育成会は様々な団体と連携し、子供たちの健全育成に努めている模範活動青少年団体として表彰されました。おめでとうございます!





生活上の困り事は、民生児童委員にご相談を！
冬のおふろは危険がいっぱい
ヒートショックに注意！

交通事故死より4倍多い事故!!冬場特に多い!!
「ヒートショック」とは急激な温度差により血圧が大きく変化することで、失神・心筋梗塞・脳梗塞などを引き起こし身体に悪影響を及ぼし死亡事故にも繋がるといわれています。特に高齢者は気をつけましょう。事故の大半は冬場に起こります。

※ 対策として ①水分補給 ②家族にお風呂に入ってくると声かける ③脱衣所・風呂場を温める。④湯船に入る前かけ湯をする。10杯・シャワー20秒～30秒 ⑤41度以上の熱いお湯・長湯は禁物。⑥ 急いで湯船から立ち上がらない。

寒い夜は、ぬくぬく温まるお湯に包まれての幸福感はたまりません。対策を取って冬のお風呂ライフを安全に楽しみましょう。



★出前スポーツ教室 参加者募集★

期 日 12月4日(金) 10:00～ ストレッチヨーガ
1月29日(金) 10:00～ スローエアロ
2月16日(火) 10:00～ カローリング
場 所 中川地区公民館 参加費 無料



ドシドシお申込みください

★脳トレ! マージャン 参加者募集★

期 日 12/3・17 1/14・28 2/4・18
3/11・25
木曜日 13:30～15:30
場 所 中川地区公民館集会室
参加費 無料
お気軽にお申込みください



★ピンポン(ラージボール)愛好会参加者募集★

期 日 12/7～毎週月曜日 9:00～11:00
場 所 中川農業者等トレーニングセンター
参加費 無料
※ 寒くない服装で来てください



◆大会中止のお知らせ◆

◎上山市少年少女ミニバスケットボール大会
◎上山市民インディアカ大会
1月に予定されていましたが、諸事情により中止となりました。

行事予定

- 12/1(火) 市報・館報 三者会、中川地区会長会 中川地区公民館運営協議会
- 12/3(木) 脳トレマージャン①
- 12/4(金) 出前スポーツ教室(ストレッチヨーガ)
- 12/7(月) 中川地区食改「地区栄養教室・普及活動(伝達講習会)」
- 12/8(火) ボランティアによる大掃除
- 12/9(水) しめ飾りづくり(中小)
- 12/10(木) 中川地区表彰委員会 中川地区会長会忘年会
- 12/11(金) 第9回パソコンクラブ
- 12/13(日) わんぱくしめ飾り 藁準備作業(公民館)
- 12/15(火) わんぱくしめ縄作り(公民館)
- 12/17(木) 脳トレマージャン②
- 12/24(木) 第9回女性学級きらり
- 12/28(月) 仕事納め

詩吟教室 火曜日

12/1、8、15

ピンポン愛好会 月曜日

12/7、14、21、28



本年もどうぞよろしく
お願いいたします



行事予定

- 1/4(月) 仕事始め 上山市新年祝賀会
- 1/6(水) 市報・館報
- 1/7(木) 中川地区会長会 中川地区公民館運営協議会
- 1/8(金) 中川地区新年祝賀会
- 1/12(火) 福祉村だより編集委員会
- 1/13(水) 第8回粋いき倶楽部(団子木飾り)
- 1/14(木) 脳トレマージャン③
- 1/15(金) 第10回パソコンクラブ
- 1/19(火) 第10回女性学級きらり
- 1/22(金) 雪と遊ぶ会
- 1/28(木) 脳トレマージャン④
- 1/29(金) 出前スポーツ教室(スローエアロ)

詩吟教室 火曜日

1/5、12、19

ピンポン愛好会 月曜日

1/4、12、18、25



おらほの中川 へ地域の話題シリーズ 第四百十六弾

「蔵王鉾山の思い出（その36）」

甲石地区 高橋 正之

〈鉾山が閉山、生活の糧を求めて苦勞〉

中川中学校の三年に進学した昭和三六年春、我が家は甲石に借家を借り移住した。この借家は、農協カソリンスタンドの西隣、最近まで稲毛理髪店になっていた家である。我々は、歩いて五分で学校へ。代わりに親父がバスで鉾山に通った。

この借家で高校受験の勉強をした。なんとか志望の高校に入学できた昭和三七年、地区内の人の世話で、今の公民館前の屋敷を購入し移り住んだ。空き家になっていた、かやぶき屋根の農家だった。囲炉裏火で暖を取り、風呂は鉄砲風呂、トイレは外便所であった。昔蚕を飼った広間では、そろばん塾もやっていた。(写真は、入居直後の我が家と現甲石公民館前の旧道である。道路がまた舗装されていない砂利道だった。)

郵便局前から西側の現在のでん六工場の北側を通る県道がまだ出来ておらず、バスやトラックが我が家の前の旧道をホコリを巻き上げて走っていた。問もなくして、郵便局前から小玉橋に至る県道が切られることになり、我が屋敷の西側に工事関係者のプレハブ宿舎ができて、工事が始まった。(上山市史年表によれば、昭和三九年四月、蔵王工コーライン取付道路の弁天と金谷間が開通。)

引越しが無事済んで入居した年の昭和三十七年十二月二十五日、前述した元山抗内の火災が発生し、翌年三月には鉾山が閉山となった。このため鉾山は、三〇人ほどを残し、それぞれ新たな生活の糧を求めて県内外に散った。後で知ったことだが、我が家の隣家だったS家は、会社の配置転換に応じて八戸市に転居した。毎日製錬場の野原で遊んだ幼友は、青森で思春期を過ごし、のちに自衛官となった。

我が家は、幸い家があったので生活が混乱せず済んだ。閉山になった時父親は、四五、六歳であったと思われる。生活の糧を求め、失業保険をもらいながら職業訓練所に通った。以前から興味があったのであろう大工仕事を習得しようとして努力した。〈耐乏生活のなか何とか高校を卒業〉

所得が激減したところに住宅ローンを組んだことから、一転して耐乏生活に転落、入学したての高校生活も困窮を極めた。学生力バンが買えず、楢岡の伯父が軍隊で使った赤い豚皮のすり減った力バンを使用した。時計もこの伯父から入学祝いに買って貰った。駅まで出る自転車も中古のものを乗り、学生服も中学から着ていたもので済ませた。履き物は、夏は下駄履き、冬は長靴だった。小遣いは、授業料を払ったあとの釣銭だけ。昼食前、学校の売店でパンを買ったとたちまち無くなった。本は買えず、本屋で立ち読み、もっぱら高校図書館の本を借りて読んだ。冬は、自転車が使えず仙石経由で駅まで歩いて通った。鉄道は、まだSであった。冬場の下校は、北上山駅(現在の茂吉記念館前駅)で止まるガスカー(シーゼル車)を選んで乗車し、金谷集落を歩いて帰った。母親も働きに出た。そんな耐乏生活をしながら、私は工業高校を、弟は奨学金を貰いながら高専を卒業した。親は、耐乏生活の中よくぞ高校まで行かせ卒業させてくれた、と感謝している。

父は、職業訓練所卒業後、蔵王駅近くにあった東栄コンクリートという会社に勤め大工仕事をしたが、その後村尾旅館に転職し、六〇歳の定年まで勤めた。退職後は、母親と機械部品のハンダつけの内職をし、その親元の会社であったNEC山形工場に勤めたりしていたが、六五歳の時年金生活に入り、屋敷についていた畑を耕作しながら母親と二人で余生を送った。

〈親たちが晩年、鉾山の思い出話を肴に宴会を繰り返す〉
父と母は、甲石に住む鉾山仲間の鈴木千代太さん(故人、片宿にあった索道の中間ホームに勤務)や土田貞二郎さん(故人、製錬所勤務)夫婦と鉾山の思い出話を肴に、よく我が家で宴会をして楽しんでた。そして皆さんは、いつも「鉾山は良かった」と繰り返す懐かしんだ。

私は、この家から高校に通い、昭和四〇年春、親のすすめで警察官となってこの家を出た。その後県内を転勤していたが、昭和四九年ころから約五年間、妻子とともに親と同居した。昭和五四年には転勤のため実家を出て、以後三〇年間ほど県内や東京の転勤生活をした後、平成一八年三月退職とともに家に戻った。今は、親が残した家と畑を引き継ぎ、親父と同様、畑で野菜作りなどして余生を送っている。

同居後、平成二二年一二月母・静江が八九歳で亡くなり、父親・季蔵も翌二三年一月旅立った。九三歳であった。父の戒名には、鉾山と満州で従軍した綏陽という地に因んで、「山」と「綏」を入れてもらった。また、あの世でも夫婦で「支那の夜」を唄い、鉾山仲間と宴会をしているのではないかと思われる。



公民館だより なかがわ

第458号

令和3年1月6日
発行 中川地区公民館

TEL.Fax : 679-2501

賀正

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

輝かしき年の初めに、皆々様のご清福をご祈念申し上げます。
旧年中は、ひとかたならぬご愛顧を賜り、心より感謝申し上げます。連日コロナ感染拡大のニュースが続いております。中川地区の皆様には、コロナに負けず、健康で明るい良い年でありますように、公民館役職員一同心よりお祈り申し上げます。本年もよろしく、ご鞭撻下さいますようお願い致します。



令和三年吉日

地域とともに歩む中川地区公民館は、公設民営化(指定管理者制度)第三期三年目の年になり順調に運営されております。令和三年度からは、第四期五年間の始まりの年、新たな気持ちで役職員一同一生懸命努力して参りますので、地区民並びに、行政関係者皆様方のご協力とご支援を、お願い申し上げます。 上山市中川地区公民館運営協議会 役員一同



上山市中川地区公民館

館長	山田 君夫
事務長	佐藤 友治
地域活動推進員	荒井 裕美
地域活動推進員	柏倉 美穂



山形県へ要望書！



12月2日(水)午後から村山総合支庁へ、木村会長会会長、佐藤副会長、佐藤事務長の3人で出向き遠藤県議と待ち合わせ、建設部長へ道路と河川に関する5件の要望書を手渡しました。

県からは、予算の関係ですぐには対処できないものもあるが、進めている事業もあることが回答されました。

今年度から行った要望活動ですが、粘り強く継続することが大事だと改めて思った次第です。



しめ飾り作り

12月15日(火)、「しめ飾り作り」が、開催されました。中川小5年生14名、地区会長会、民生児童委員、地区民の方など多くの方に参加、お手伝いをいただきましてありがとうございました。齋藤晃一さん(薄沢)、齋藤吉博さん(薄沢)、山川正憲さん(永野)の指導のもと、慣れない「縄ない」から「飾り付け」までを真剣に、悪戦苦闘しながらも、みごとなしめ飾りを完成させる事ができました。生きる力や幸せを授けてくださる神様をお迎えするのにふさわしい、神聖な場所である事を示すしめ飾り。自分で思いを込めて作ったしめ飾りはきっと多くの幸を連れて来てくれる事でしょう。新年度も健康で幸多き年でありますように。



★公民館大掃除★



ピカッ

12月8日(火)、各地区会長さん、食生活改善推進協議会の皆さん、そば打ち教室の皆さん、民生児童委員さん、ボランティアの皆さんのご協力により公民館の大掃除が行われました。外側からのガラス磨きやくもの巣取り、拭き掃除にワックス掛けと職員だけでは手の届かないところまで、手分けしてきれいにしていただきました。本当にありがとうございました。

すがすがしい気持ちで新年を迎えることが出来ます。昨年もまたいろんな方に支えられた一年でした。ありがとうございました。



地区栄養教室・普及活動(伝達講習会)

12月7日(月) 上市市健康推進課 入野 晶子 主査を講師として、「糖尿病予備軍を減らそう」というテーマで、1時間程度お話していただきました。中川地区食改会員の皆さん、中川地区の皆さんあわせて16名の参加で行なわれました。

糖尿病予備軍の食事のポイント

1. 腹八分目とする。
2. 食品の種類はできるだけ多くする。
3. 脂肪は控えめに
4. 食物繊維を多く含む食品(野菜、海藻、きのこなど)をとる。
5. 朝食、昼食、夕食を規則正しく。
6. ゆっくりよくかんで食べる。



続いて、中川地区食改会長 齋藤 あい子さんより「減塩でおいしいレシピ」を紹介していただきました。健康な身体をつくるには、何よりも食事が第一です。ポイントに注意しながらバランスの良い食事をとって、糖尿病予備軍にならないように心がけていきたいものです。

出前スポーツ教室 ストレッチヨガ

12月4日(金) 毎年恒例となっている「出前スポーツ教室」、今回は《ストレッチヨガ》を指導していただきました。呼吸を整えながら、身体のあちこちをいた気持ちいい所まで伸ばしながらのストレッチ、皆さん「気持ちよかった」「スッキリした」と、とても好評でした。次回は1月29日(金)《スローエアロ》です。



《ピンポン愛好会》

12月7日(月)より24名の会員で和気あいあいと始めました。



《女性学級きらい》

12月24日(木) 年末年始に飾るフラワーアレンジメントを行いました。



おらほの中川原稿募集!

中川地区の事、地域の事、何でも構いません。お待ちしております。



本年もどうぞよろしく
お願いいたします

行事予定

- 1/6(水) 市報・館報
- 1/7(木) 中川地区会長会
中川地区公民館運営協議会
- 1/8(金) 中川地区新年祝賀会
- 1/12(火) 第2回福祉村だより編集委員会
- 1/14(木) 脳トレマージャン③
- 1/15(金) 第10回パソコンクラブ
- 1/19(火) 第10回女性学級きらい
- 1/28(木) 脳トレマージャン④
- 1/29(金) 出前スポーツ教室(スローエアロ)



詩吟教室 火曜日
1/12、19、26



ピンポン愛好会 月曜日
1/4、12(火)、18、25



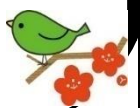
行事予定

- 2/1(月) 市報・館報
- 2/3(水) 予算審議会、三者会、
中川地区会長会
中川地区公民館運営協議会
- 2/4(木) 脳トレマージャン⑤
- 2/6(土) 笑いと健康のつどい
- 2/10(水) 第11回女性学級きらい
- 2/12(金) 第11回パソコンクラブ
酢川沿線公害対策総会
- 2/16(火) 出前スポーツ教室(カローリング)
- 2/18(木) 脳トレマージャン⑥
- 2/19(金) 子ども育成会反省会
- 2/26(金) 第9回料理いき俱樂部閉講式



詩吟教室 火曜日
2/2、9、16

ピンポン愛好会 月曜日
2/1、8、15、22



おらほの中川へ地域の話題シリーズ 第四百十七弾

「蔵王鉦山の思い出（その37）」

甲石地区 高橋 正之

〈閉山三十七年後、鉦山の山神社を再建、氏子会も結成〉

蔵王鉦山は、昭和三十八年（一九六三年）三月閉山したあと、観光事業に残った従業員は苦難の道に踏み出した。また山を降りた人々もそれぞれ生活の糧を求めて各地に散った。その後、山の仲間、上山市内や近郊に住む人がそれぞれ「集い」を催し親睦を深めていた。そんな中で、鉦山の操業当時活発に活動していた「主婦の会」の仲間が山神社祭礼の五月一日に神社参拝を行い、絆をつないでいたが、閉山後三〇年余り経った平成六年の秋、「主婦の会」が開催した「回想会」に招待された当時の労組委員長（現蔵王猿倉スキー場・レストハウスを経営する日東商事株式会社社長）・川口兼次氏が、参加者から「鉦山労働者の生活のシンボルだった山神社が風雪にさらされ倒れかけている。なんとか建て直してほしい」との要望を受けた。（写真上は、その時の懇親会。写真下は、再建直前の崩壊した山神社である。）



川口氏は、元職員の村山司氏（千葉市居住）に相談、以後二人が発起人となり鉦山の守り神であった山神社・社殿の再建事業を立ち上げた。平成六年（二月六日）上山市において第一回発起人会（一三人出席）を、翌七年四月

八日には第二回発起人会（六〇人出席）を開催したのち、平成八年には、元従業員二七五人を結集して「蔵王鉦山・山神社氏子会」を結成した。同氏子会は、四年後の平成一二年（二〇〇〇年）、蔵王鉦山が閉山されて三十七年後に社殿の再建を果たした。また毎年神社の参拝を続けるとともに会報「蔵王鉦山・山神社会報」も発行し、仲間の絆を一層強めた。

〈歴史継承活動の立ち上げ、「近代化産業遺産」の認証を得る活動へ〉
山神社の参拝活動はその後も息長く続けられ、平成一五年五月一日には川口兼次氏が発起人になり「閉山四〇周年」、平成二四年には「閉山五〇周年」集会を蔵王猿倉レストハウスで開催した。更に五〇周年の際は、写真集「硫黄」も発刊した。その後も同神社の祭日には、元社員や二世が集まり参拝の後、レストハウスで懇親会を開き昔話に花を咲かせている。

氏子会は、その後有志で「蔵王鉦山の歴史を守る有志の会」（一六人）を結成し、平成二四年八月に開催された第一回話し合いでは、蔵王鉦山の歴史を後世に伝承するため元山探鉱所を「近代化産業遺産」に認定を受ける活動方針を決議、同二四年一月二三日には「蔵王鉦山の歴史を語り継ぐ会」（以下「語り継ぐ会」という）を結成し、会長に川口兼次氏を選出した。



「語り継ぐ会」では、活動の第一弾として、平成二六年六月二四日、役員等により元山探鉱所の視察を実施した。しかし同坑口は、落盤が激しく入坑が危険であったことから、近代化産業遺産認定の取り組みは断念するに至った。（写真は、同日の視察の写真。撮影場所は、元山のメイン坑道であった二四層坑口前である。）

〈歴史伝承の殿堂・「蔵王鉦山歴史資料館」を建設〉
「語り継ぐ会」では、産業遺産認定への道を断念したものの、鉦山の歴史を後世に伝えるべく、平成二八年四月二八日、特定非営利活動（NPO）法人「蔵王鉦山の歴史を語り継ぐ会」を設立、会報「蔵王通信・硫黄」も発刊した。さらに会員一〇〇〇人を結集し、蔵王猿倉の中川第二小学校跡地に「蔵王鉦山歴史資料館」を建設する取り組みを開始した。

令和元年には、クラウドファンディングにより約八〇人の支援者から寄付金（約一〇〇万円）も集め、令和元年五月一日には地鎮祭、同年七月十六日には上棟式を執り行い、同年九月、同資料館（体育館棟）の完成をみた。（写真。）

同資料館は、令和二年五月開館を予定していたが、コロナ禍のため延期し、一〇月二五日（日）上山市長等多数の来賓を迎え開館式を行い開館した。（同資料館は、今後二期工事として教室棟を増築することとしており、引き続き取り組みを継続することとしている。）

館内では、懐かしい当時の写真、資料、文集等を多数展示しているほか、製錬場の社宅、事務所、作業所、索道等を縮小再現したジオラマを設置している。また当時の社員や二世の思い出話、暮らしの写真を多数掲載した「思い出集」の販売も行っている。

開館後、中川地区公民館の「粋いき倶楽部」会員（写真）始め、上山郷土史研究会や上山観光ボランティアガイド協会等の見学が相次いでいる。



公民館だより

なかがわ

第459号

令和3年2月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>

中川地区新年祝賀会、堂々開催

令和3年1月8日（金）、横戸市長を始め多くの来賓をお迎えし、中川地区の関係団体、施設、学校の代表の方が一堂に会し、令和3年中川地区新年祝賀会が気持ちも新たに開催されました。（コロナ感染防止のため、式典のみの開催となりました。）

令和3年度は「公民館指定管理者制度」4期5年間の始まりの年となります。関係者一同、より一層の絆の強さが試される時でもあります。祝賀会では、木村義博会長会会長の挨拶から始まり、横戸市長、遠藤県議、長澤市議会副議長様より挨拶を頂戴いたしました。また、地区発展のためにご尽力いただきました、加藤武雄様（前福祉村村長）に感謝状が贈られました。本当にありがとうございます。また、薄沢地区の齋藤秀雄さん（齋藤陸洲さん）による新春祝吟を披露していただきました。最後に、中川地区のますますの発展を祈念し、万歳三唱にてお開きとなりました。





《女性学級きらり》

1月19日(火)第10回女性学級きらりでは、『イス エクササイズ』を、かみのやまスポーツクラブの若松望夢先生より指導していただきました。貯筋体操の歌を、「線路は続くよどこまでも」のメロディーで、ハミングしながら、普段使わない筋肉を痛気持ちよくエクササイズできました。おなかに力を入れながらすれば、ウエストシェイプアップの効果も!!

イスを使って、簡単にできるエクササイズですので、家でもぜひやってみましょう♪

次回の第11回女性学級きらりは、2月10日(水)フラワーアレンジメント「スワッグ(壁飾り)」です!!

脳トレ! マージャン



『脳トレ! マージャン』開催中です!! スポーツマージャンは、賭けない・吸わない・飲まないの3ないルールで行います。

寒い冬でも家に閉じこもらずに外に出ること、また、脳活性化、人とのふれあい等を目的としています。

参加者の方々は、時折楽しそうな笑い声とともに、真剣に戦っていました。

3月まで開催しています。これからの開催日は、2/4(木)、2/18(木)、3/11(木)、3/25(木)(13:30~15:30まで)です。

随時募集しております。お気軽にお申し込みください。



<民生児童委員だより> 中川地区民生児童委員協議会



~「人生会議」をご存じですか?~

人生会議とは、2018年11月 厚生労働省が啓発している「アドバンス・ケア・プランニング」(ACP)の愛称です。

誰でも、いつでも、命に関わる大きな病気やケガをする可能性があります。命の危険が迫った状態になると、約70パーセントの方が医療やケアなどについて、自分で決めたり、人に望みを伝えたりすることが出来なくなると言われています。事故や病気など万が一の時に備えて、自分が大切にしていることや、望み、どのような医療やケアを受けたいかを普段から考え、周囲の信頼する人たちと話し合い、共有する取り組みです。

もしもの時について話し合おう。

「もしものことを考えたときがありますか?」

心の余裕があるときに、じっくり時間を持ち、そしてその考えを大切な人に伝えてみませんか?

それが、「人生会議」です。

生活上の困り事は、民生児童委員にご相談を!

令和3年4月1日から 公民館の使用料等が変わります

◎使用料が1時間単位になります。

◎減免の対象者と減免の額が変わります。

★要件を満たす団体は登録、認定されることで、公民館を使用料の2分の1で利用できるようになります。

→詳しくは、上山市ホームページ、市報・公民館報・各公民館のチラシ等をご覧ください。

【問い合わせ先】上山市生涯学習課 または 各地区公民館へお願いいたします。



掲示板

中川地区公民館では、各種講座を行っております。
 回覧文書をご覧ください！



★パソコンクラブ

パソコンの基礎から学んでみませんか？初心者大歓迎！
 会費 無料

★グラウンドゴルフ愛好会

4月～11月まで毎週月曜日楽しく体を動かします。
 会費 無料

★詩吟教室

腹式呼吸で健康になろう。興味のある方はぜひ！
 会費 無料

★ウォーキング教室

中川地区ならではのクアオルト体験をしましょう。
 会費 無料


★そば打ち教室

初めての方OKです。一緒に地域おこしませんか？
 材料代 (500g 500円) 有り

★女性学級きらり

きらりと輝く活動を一緒に楽しみましょう。
 年会費、月会費有り

中川地区公民館職員募集のお知らせ

募集職種 公民館地域活動推進員 
 募集人数 1名
 応募資格 健康で意欲的な方、基本的なパソコン操作
 (ワード、エクセル) ができる方
 給与等 月額127,000円(事業により、休日出勤有)
 週29時間勤務(週4日 8:30～16:30)
 応募方法 履歴書、返信用切手(84円)1枚
 提出方法 郵送 又は 持参
 999-3115 上山市高野字念仏檀 66-3
 ☎ 679-2501

寄贈して頂きました

足ノ口の 齋藤峰子様 より寄贈して
 頂きました。
 「歌集 権現堂の里に」齋藤 峰子
 ありがとうございました。
 皆様、来館時にぜひご覧ください！



行事予定

- 2/1(月) 市報・館報
 - 2/3(水) 予算審議会・三者会
第11回中川地区会長会
第11回中川地区運営協議会
 - 2/4(木) 脳トレマージャン⑤
 - 2/6(土) 笑い与健康のつどい
 - 2/10(水) 第11回女性学級きらり
 - 2/12(金) 第11回パソコンクラブ
酢川沿線公害対策委員会総会
 - 2/13(土) 14(日) 上山市女性のつどい
 - 2/16(火) 出前スポーツ教室(カローリング)
 - 2/18(木) 脳トレマージャン⑥
 - 2/19(金) 子ども育成会反省会
 - 2/26(金) 第9回粋いき倶楽部閉講式
- 詩吟教室 火曜日
2/2、9、16
 ピンポン愛好会 月曜日
2/1、8、15、22



行事予定

- 3/1(月) 市報・館報
第2回福祉村だより
 - 3/2(火) 中川福祉村施設訪問
第12回中川地区会長会
第12回中川地区運営協議会
 - 3/5(金) 第12回女性学級きらり
 - 3/11(木) 脳トレマージャン⑦
 - 3/12(金) 第12回パソコンクラブ
 - 3/18(木) 会長会反省会
 - 3/22(月) 中川地区監査
 - 3/24(水) 第13回中川地区会長会
第13回中川地区運営協議会
 - 3/25(木) 脳トレマージャン⑧
 - 3/26(金) 令和3年度新会長顔合会
- 詩吟教室 火曜日
3/2、9、16
 ピンポン愛好会 月曜日
3/1、8、15、22、29



おらほの中川原稿募集

中川地区の事、地域の事、
 何でも構いません。
 お待ちしております。



おらほの中川 へ地域の話題シリーズ 第三百三十七弾

「蔵王鉱山の思い出（最終回）」

甲石地区 高橋 正之

「人は、「思い出」を心の支えにして生きていく」
西部邁という先哲が平成三〇年の冬「自裁」という名の下、自らあの世に旅立った。その動機は、少年時代に見初め、長年連れ添った妻を「くしたためだった。妻を失ったことを「故郷を失った」と受け止め、生きる力を失ったという。

私にも最近それに似たような経験があった。高校時代、駅のホームで見初め三年間一方的に思慕した女子高校生がいた。最近その女性と同郷の人と知り合いになり、その女性がその後どのような人生を送ったのかを尋ねたところ、知人は「その女性は数年前に亡くなった」と答えた。この「亡くなった」という言葉を聞いたとき、目前に暗闇が広がった。望みを絶たれたような深い失望感を覚えた。先哲と同じように心の支えが崩れていくような思いだった。今もむなしさが棲みついて消えない。

どんな人も、幼い時に育んだ家族や友人との「思い出」を持っている。その「思い出」がいつまでも留まっている場所、それを「故郷（ふるさと）」と呼ぶ。私のそれは、幼い時を過ごした蔵王鉱山であり、思春期を送ったこの地・甲石である。遠くの町で生活していて、実家に帰るとふと安らぎを覚えるのは、心の奥底に棲みついている「思い出」が蘇るためであらう。普段は気づかないものの、人は、「思い出」を心の支えにして生きていくのではないか。

「憧れや希望を鉱山ですり込み、今も連綿としてつなぐ」
人は、大人になった時、パートナーとして無意識に自分に似た人を選ぶ傾向があるという。それは、誕生してから六歳頃までに、自分の中に理想とする人のイメージ（サーチイメージ）を作るためだという。そしてそのイメージは、自分と半分遺伝子を共有している人たち（両親、姉兄）、あるいは仲の良い幼なじみのイメージに基づいていると言われる（ジャレド・ダイ

アモンド著「第三のチンパンジー」）。思春期に思慕した人は、今思えば、我が母の面影を持った人だった。人は、幼い時、憧れや希望の源を記憶し、逃れられずに生きていくようである。

子供時代に見聞したことがきっかけで、今の仕事に就いたという話もしばしば聞く。私は幼年時代、蔵王鉱山で白衣を着て試験管を振っていた鉱石分析の職員に憧れたことが、それだった様に思われる。この職員になりたいと思い、工業高校の化学科に進学しその道を目指したが、閉山により夢を絶たれた。しかし、化学の夢を捨てきれず、鑑識の仕事なら実現できるのではないかと警察に入った。

あの亜硫酸ガスがたなびく鉱山で、遊びから人生の目標を見つけ、やがてその夢を抱いて仕事に就いた。そして今は、化学から宇宙物理学に興味を転じ、古本や写真集を読みふけり、「学童保育」の教室に押しかけ、銀河系宇宙の写真を見せながら、我々は宇宙のどこにいるのか、我々は十億年後太陽の膨張に飲み込まれ、原子レベルになって宇宙に飛び散り、また違う物質の一部となるであろうなどと驚かし、科学を楽しむ日々を送っている。幼い時分、蔵王鉱山の暮らして脳にすり込んだことが、今も連綿としてつながっているようである。

「終わりに当たって」
長い間、一人よがりな思い出話にお付き合いいただき、ありがとうございます。

寄稿中、拙文を読まれた地区の皆さんから多くの感想をいただきました。皆さんの心の片隅に我が「故郷」のことが刻まれたことを喜びとしてペンを置きたいと思えます。

NPO法人「蔵王鉱山の歴史を語る継ぐ会」では、令和二年十月二十五日蔵王猿倉に「蔵王鉱山歴史資料館」をオープンさせ、鉱山の社宅や事務所のジオラマを展示し、鉱山の歴史や当時の仕事ぶり、暮らした

ぶりを写真パネルで紹介しています。近くにお出かけの際は、是非お立ち寄りください。（資料館は、四月末の連休から十一月初旬まで、毎週金、土、日及び休日の午前十時から午後四時までの間開館します。管理人が常駐しますので、予約なしで見学できます。なお、お問い合わせは、蔵王猿倉レストハウス ☎六七九二二二ーにお寄せください。）

また「語り継ぐ会」では、ホームページを開設しています。興味のある方は、インターネットで「蔵王鉱山の歴史を語り継ぐ会」検索を開いてご覧ください。

さらに、同法人では、機関紙「蔵王通信・硫黄」や閉山五十周年の際発行した写真集「硫黄」、更には資料館の開館に当たり発行した「蔵王鉱山の思い出（第一集）」（鉱山の歴史、思い出話、当時の写真を多数掲載）を上市市図書館に寄贈しています。現物が図書館の「郷土資料」コーナーに展示されていますので、そちらをご覧ください。



公民館だより なかがわ

第460号

令和3年3月1日

発行 中川地区公民館

TEL. Fax : 679-2501

<http://nakagawa-1.net/>

「令和2年度笑い与健康のつどい」開催



2月6日(土)中川地区会長会主催の「笑い与健康のつどい」が、中川地区公民館集会室で開催されました。今年はコロナウイルス感染防止のため、密にならないよう一般公募はせずに行われました。司会進行は糸目地区平田和彦会長、主催者挨拶を木村義博会長会会長からいただきました。

今年度は、山形落語愛好協会から3名をお迎えしました。トップバッターは山形落語愛好協会顧問である、笑風亭間助さんのおめでたい一席の「つる」。続いて、如月家道楽さんの「蛙茶番」。中入りを挟んで、地元上山出身の山彦亭虎之輔さんの「火焰太鼓」は、コロナ禍の中、早く平穏無事な世の中に戻ってほしいとの願いを込めて、落語の中でも「ハッピーエンド」充足感の高い演目とのこと。そして、トリは再び間助さんの「カラオケ病院」。落語に加えて、歌謡曲の替え歌が大いに盛り上がりました。それぞれ個性豊かな話しぶりで、終始会場を沸かせ、笑いの渦となってあっという間の時間となりました。

また、毎年大盛況ということで、「笑い与健康のつどい」では定期的に山形落語協会の皆さんに来ていただくことになりました。来年はたくさんの方々から聞いてもらえる開催にしたいと思っておりますので、楽しみにして下さい！



笑風亭 間助

演目名
「つる」
「カラオケ病院」



滑稽話から人情話まで幅広い持ちネタで、人気・実力ともに当会を代表する落語家です。
山形市出身



如月家 道楽

演目名
「蛙茶番」

重低音のダンディで良く通る声が魅力の新人落語家です。
山形市出身



山彦亭 虎之輔

演目名
「火焰太鼓」

とぼけた味わいとしっかり落ち着いた話しぶりが光る、個性派落語家です。
上山市出身



出前スポーツ教室

2回目「スローエアロ」
3回目「カローリング」



1月29日(金)「出前スポーツ教室」の2回目、2月16日(火)に3回目が行われました。

2回目は《スローエアロ》を遠藤純美先生より指導していただきました。ゆっくりとした曲に合わせてながら一つずつ動きを覚え、最後に、覚えた動きを全てつなげて完成です。スローとは言え、しっかりと筋肉を使っているのも実感。懐かしい曲がたくさん流れ、笑顔あふれる教室となりました。

3回目は《カローリング》を、参加者を4班に分けてチーム対抗戦で行われました。齋藤武司先生、郁子先生に、ジェットローラの投球方法を指導していただきましたが、力を入れすぎると思わぬ方向に行ってしまう、悪戦苦闘。ゲームはポイントゾーンを狙って投球しますが、相手チームのジェットローラにぶついたり、邪魔をしてもOK! チームで作戦を立てながら、声援あり、笑いあいの楽しい時間となりました。



第45回上山市女性のつどい

～女性の力 「活かそう」 つなげよう 未来へ～



2月13日(土)・14日(日)と三友エンジニア体育文化センターで「第45回上山市女性のつどい」が開催されました。作品展示(13日・14日)では、手芸品や市内中学生の作品など、15団体の展示があり、14日の開会セレモニーでは、保存会の「檜下宿とつくり踊り」からスタートし、「私のコミュニケーション論～家業を継いで笑顔の声で～」の演題で、有限会社壽屋寿香蔵の代表取締役 横尾友栄氏の講演会が行われました。アトラクションではフラダンスや歌、体操、寸劇など8団体の発表と大いに盛り上がっていました。

「上山市女性のつどい」は今年で最後になります。実行委員の皆様、本当にお疲れ様でした。



女性学級きらり



2月10日(水)第11回女性学級きらりでは、『スワッグ』を作りました。『スワッグ』とは、花や葉を束ねて壁にかける飾りのことで、素朴な雰囲気インテリアに馴染み、ナチュラルに飾れるのが人気です。今回は、カーネーション、ミモザ、スターチス、ユーカリ、シダなどを使って下から重ねていき、考えながら形を作っていくのですが、思った以上に難しく先生に教えていただきながら、皆さん楽しく作り上げていました。飾ると部屋の雰囲気が明るくなりますね! 次回は3月5日(金)第12回「閉講式・プリザーブドフラワーアレンジ」です。



おめでとうございます

県啓翁桜品評会において、金賞1席の県知事賞に甲石地区“鈴木 俊”さんが選ばれました。YBC山形放送のインタビューで「去年は父が県知事賞を取らせてもらって、今年は自分が取ることができてとても嬉しい。上手く淡いピンク色の桜を咲かせることができて良かった。」と喜びを語っています。公民館にも飾ってあり、来館された方々の心を癒し、目を楽しませてくれています。本当におめでとうございます♪



掲示板

中川地区公民館では、各種講座を募集しております。
一緒に楽しく活動しませんか？詳細は公民館まで！

☆パソコンクラブ

触れるのが初めての方もお待ちしております。
会費 無料

☆そば打ち教室

初めての方OK。一緒に地域おこししましょう。
材料代(500g 500円)有り

☆詩吟教室

初めての方、興味のある方はぜひ！
会費 無料

☆ウォーキング教室

ウォーキングガイドとさわやかに健康アップ！
会費 無料

☆女性学級きらり

きらりと輝く活動を一緒に楽しみましょう。
年会費・月会費 有り

☆グラウンドゴルフ愛好会

4月～11月まで週1回楽しく体を動かします。
会費 無料

☆スポーツ麻雀愛好会

脳の活性化にも！3ないルールでプレイしよう。
会費 無料

☆ピンポン愛好会

ラージボールで健康づくりしませんか？

令和3年4月1日から

公民館の使用料等が変わります

お知らせ

◎使用料が1時間単位になります。

◎減免の対象者と減免の額が変わります。

★要件を満たす団体は登録、認定されることで、
公民館を使用料の2分の1で利用できるようになります。

→詳しくは、上山市ホームページ、市報・公民館報・各公民館のチラシ等をご覧ください。

【問い合わせ先】上山市生涯学習課 または 各地区公民館へお願いいたします。

中川地区公民館職員募集のお知らせ

募集職種 公民館地域活動推進員

募集人数 1名

応募資格 健康で意欲的な方、基本的なパソコン操作
(ワード、エクセル)ができる方

給与等 月額127,000円(事業により、休日出勤有)
週29時間勤務(週4日 8:30~16:30)

応募方法 履歴書、返信用切手(84円)1枚

提出方法 郵送 又は 持参

999-3115 上山市高野字念仏檀 66-3

☎ 679-2501



行事予定



3/1 (月)	市報・館報
3/2 (火)	中川福祉村訪問 第12回中川地区会長会 第12回公民館運営協議会 第12回女性学級きらり
3/5 (金)	⑦脳トレマージャン
3/11 (木)	中川児童センター修了式 第12回パソコンクラブ
3/12 (金)	北中学校卒業式
3/16 (火)	中川小学校卒業式
3/18 (木)	中川地区監査
3/22 (月)	第13回中川地区会長会 第13回公民館運営協議会
3/24 (水)	⑧脳トレマージャン
3/25 (木)	令和3年度新会長顔合会
3/26 (金)	

詩吟教室(火曜日) 3/2、9、16

ピンポン愛好会(月曜日) 3/1、8、15、22、29



行事予定



4/1(木)	市報・館報
4/2(金)	中川児童センター入所式 中川地区会長会総会 公民館運営協議会総会 中川地区合同懇談会
4/5(月)	戦没者追悼式代表者会
4/7(水)	第1回主事部、体育部合同会議 第1回体育部会
4/8(木)	中川小学校、北中学校入学式
4/9(金)	粋いき倶楽部代表者会議
4/12(月)	中川福祉村第1回実行委員会
4/14(水)	第1回子ども会育成会
4/16(金)	第1回パソコンクラブ
4/20(火)	地区公民館職員合同会議 (職員不在になります。)
4/21(水)	第61回中川福祉村村議会
4/22(木)	中川地区戦没者追悼式
4/25(日)	第1回ウォーキング(協会)
4/27(火)	上山市地区会長会議 里山体験きのこ作り教室
4/28(水)	第1回女性学級きらり開講式

詩吟教室(火曜日) 4/6、13、20

ピンポン愛好会(木曜日) 4/8、15、22

スポーツ麻雀愛好会 4/10、24(土曜日)
4/15(木曜日)

グラウンドゴルフ愛好会(月曜日)

4/5、12、19、26

おらほの中川 へ地域の話題シリーズ 第四百十九弾

甲石地区 高橋 正之

「昭和考、問わず語り（その1）」

※ 今回より、甲石地区 高橋正之さんの

「昭和考、問わず語り」を掲載致します。

〈はじめに〉

我が父母は、いずれも大正生まれ、昭和の全時代を生きた人だった。父親は昭和十六年から五年間満州に出征した。少年時代に父親から戦争や兵役のことを嫌と言ったほど聞かされた。従軍地であった満州の「綏陽(すいよう)」「や」「双城堡(じょうじょうほ)」という地名が今でも頭からこびりついて離れない。母も東京の「三・一〇空襲」から生き延びた人だった。

母は平成二十二年に、父も一年後に後を追うように亡くなった。いずれも天寿を全うした。見送った時、親たちが青春時代を昭和の悲惨な戦争に飲み込まれ、人生で一番輝いていた時間を犠牲にした世代だったことを再認識し、その不運さに胸の詰まるのを覚えた。

〈昭和史〉の本に出会い関心を抱く

親を見送った後、戦争を扱った本を読み続け、あるとき衝撃的な本に出会った。それは、令和二年九月、菅内閣において、日本学術会議の委員任命を拒否した学者のひとり、東京大学教授・加藤陽子氏が著した「とめられなかった戦争」(文春文庫)という本である。

「とめられなかった戦争」は、なぜ戦争をやめることができなかったという理由を、太平洋戦争の末期から日米開戦、日中戦争、満州事変へと遡りながら解説する。

著者は、昭和八年二月の「熱河省侵攻作戦」が、その後の日本の軍事的政治的な展開に重要な意味をもつターニングポイントであったと指摘する。作戦が国際連盟の規定に抵触し日本が除名されることを恐れた昭和天皇は、裁可後、裁可の取り消しを下問するが、天皇の権威を揺るがせないという臣下の奏上により作戦を黙認してしまう。この結果、日本は連盟を脱退、国際関係で孤立し、やがて米國との対立が強まり日米開戦へと進んでいく。

私は、あの大戦が真珠湾の奇襲攻撃によって始まった、としか知らなかった。何故その攻撃に出たのか、著者は、

その背景を遡って明らかにしていく。

同書の最後に満州開拓民の悲劇について次のような問いかけがある。「国家の責任を強く追及する思いで歴史を振り返りたくなる気持ちもわかります。しかし、たとえば、自らが分村移民を送り出す村の村長であったらどう行動したか、あるいは移民しようとしている家の妻であったらどう行動したか」という問いかけである。筆者(高橋)もやはり国策に身を委ね、他國への侵略行為に加わったのではないかと思われる。

誰も戦争を止めることができなかったのではないか。この本は、その遠因を考察する。読みながら「昭和史」への関心が広がっていった。

〈警察史〉の戦災記録を見て紹介を思い立つ

その後「昭和史」に関する本を求め、戦争に至った背景や真相を探り続けた。

そんな中で、警察学校入校中に求めた「山形県警察史」に、米軍機による県内の空襲被災状況が詳細に記載されているのを見つけた。「警察史」は図書館でも見ることが出来るが、一般には余り知られていないので、地区の皆さんに紹介したいと思いつき、本稿を執筆する動機となった。(県内の空襲被災状況は、詳細を後述する予定である。)

〈先人達の苦難を後世に語り継ぎたい〉

中川地区公民館のグラウンドに日清・日露戦争以後の戦没者を祀った慰霊碑が立っている。(写真)

戦争の悲惨さを知るにつれ、慰霊碑から戦没者の声が聞こえてくるようになった。戦没者は、南洋の密林で陽子フスに罹患、高熱でもうろうとした意識の中で、妻子や親を思い「生きたい!」と絶叫する。拜礼をしないではいられなくなった。

戦没者だけではなく、空襲を受け炎の中で亡くなった人々、敗戦によって異國で逃げ惑い帰らぬ人となった居留民、逃亡の果てに背負っていた我が子を

草むらに捨てなければならなかった開拓民の母親がいたことなど、戦争の「むごさ」に胸を痛めた。そして、そうした先人達の苦難が無駄にならないよう、後世に語り継がなければならぬのではないかと、思うようになった。

〈昭和の出来事を問わず語り〉

題名の「昭和考」とは、昭和の出来事に思いを巡らすこと。「問わず語り」とは、尋ねられもしないのに自分から語り出すこと。先人達の苦難の日々を「独り言」で伝え記録に残したいというのが寄稿の本旨である。

本稿は、太平洋戦争が主題であるが、

何故そのような国策を選択したのか、その背景を「理解」したくため、昭和改元時の国の形、暮らしぶり、軍隊や教育などから筆を起し、その後本論に進みたいと思う。なお、この「独り言」の縦系は、「昭和史」(古川隆久著、ちくま新書)を引用し、横糸として「上山市史」「中川郷土史」「山形県警察史」その他の歴史書を織り交せて構成していきたいと考えているので、ご承知いただきたい。

